2025
78
令和7年9月30日

広報 とやま 勉

おわら風の盆（富山市）

公益社団法人 富山県柔道整復師会　機関誌

目　　次

巻　頭　言 …… 副会長　井田　栄二 … 1

◆公益社団法人富山県柔道整復師会

総会報告

令和6年度公益社団法人富山県柔道整復師会臨時総会 … 2
令和7年度公益社団法人富山県柔道整復師会定時総会 … 4
新入会員オリエンテーション、カルテ指導 …… 6
新入会員紹介 …… 7
永年勤続表彰（50年） …… 9
永年勤続表彰（40年）　表彰を受賞して …… 10
永年勤続表彰（30年）　表彰を受賞して …… 11
令和７年度 事業日程 …… 12
役割業務分担表 …… 13
令和7年度公益社団法人富山県柔道整復師会
監事に就任して …… 14

理事会報告

令和6年度公益社団法人富山県柔道整復師会
第4回理事会 …… 15
令和7年度公益社団法人富山県柔道整復師会
第1回理事会 …… 16
『厚生労働大臣意見交換会』報告書 …… 17
公益社団法人富山県柔道整復師会
令和7年度臨時理事会報告 …… 18
公益社団法人富山県柔道整復師会
令和7年度第2回理事会報告 …… 19

事業報告

○学術部

「匠の技伝承プロジェクト令和7年度第1回指導者養成講習会」
参加の感想 …… 22
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会
令和７年度評議員会・総会 …… 22

○事業部

第47回（公社）富山県柔道整復師会柔道選手権大会 … 23

○保険部

砺波ブロック保険実務講習会 …… 24

○スポーツ委員会（救護・トレーナー活動）

第45回全国少年柔道大会富山県大会 …… 24
チューリップカップinとなみ2025ビーチボール大会 … 25
第45回魚津しんきろうマラソン …… 25
令和7年度富山県ジュニア柔道体重別選手権大会 … 26
第42回カーター記念黒部名水マラソン …… 26
令和7年度新川地区中学校総合選手権大会柔道競技 … 27
第56回富山県柔道体重別選手権大会
第78回富山県民体育大会柔道競技 …… 28
令和7年度富山県高等学校総合体育大会柔道競技 … 28

◆富山県柔道整復師協同組合

令和7年度富山県柔道整復師協同組合第1回理事会報告 … 29
令和7年度富山県柔道整復師協同組合通常総会報告 …… 30

◆日本柔道整復師会北信越ブロック会

令和7年度日本柔道整復師会北信越ブロック会理事会 … 31
第45回日本柔道整復師会
北信越ブロック柔道大会福井大会2025 …… 31

◆公益社団法人日本柔道整復師会

令和7年度公益財団法人日本柔道整復師会通常総会 … 32
第45回関東学術大会栃木大会 …… 32

◆各地区富山県柔道整復師会

令和7年度富山県富山地区柔道整復師会定時総会 … 33
令和7年度富山県高岡地区柔道整復師会定時総会 … 34
令和7年度富山県砺波地区柔道整復師会定時総会 … 34
令和7年度富山県新川地区柔道整復師会定時総会 … 34

◆各市柔道整復師会・接骨師会

令和7年射水市柔道整復師会 総会・新年会 …… 35
令和7年小矢部市柔道整復師会定時総会 …… 35

◆投稿

第22回富山県柔道整復師協同組合･(公社)富山県柔道整復師会
ブロック対抗親善ゴルフ大会 …… 36
和歌山医療スポーツ専門学校での特別講義 …… 36
春の叙勲 …… 37

◆会員異動

◆物故会員

◆訃報

◆広告

◆編集後記

（題字）会長　木下　隆男

おわら風の盆

おわら風の盆は、富山県富山市八尾地区で、毎年9月1日から3日にかけて行われている富山県を代表する行事です。

越中おわら節の哀切感に満ちた旋律にのって、坂が多い町の道筋で無言の踊り手たちが洗練された踊りを披露します。艶やかで優雅な女踊り、勇壮な男踊り、哀調のある音色を奏でる胡弓の調べなどが来訪者を魅了します。

おわら風の盆が行なわれる3日間多くの見物客が八尾を訪れ、町はたいへんな賑わいをみせます。

2006年（平成18年）に、「とやまの文化財百選（とやまの祭り百選部門）」に選定されています。

Wikipediaより参照

広報の表紙は本会の公益的立場から紹介しています。

巻　頭　言

公益社団法人富山県柔道整復師会
副会長　井　田　栄　二

平素より当会の運営にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

5月18日の定時総会で役員改選が行われ、木下会長はじめ理事・監事の立候補者は定数内で全て信任され新体制が発足しました。私は副会長・事業部長・スポーツ委員長を拝命しました。会員の収入の減少、会員数の減少、高齢化、新入会員数の減少、退会者･休会者増加等の課題にはしっかり取り組む所存です。財政の健全化、機構改革、各部委員会の事業の見直しについては漸次改善が見られておりますが、まだまだ充分でなく、これからも更に強力に進めて行かなければなりません。ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

今日、社会は人口減少、少子化、高齢化が急速に進む中、大きな変化の時代を迎えて、社会保障制度改革は、最大懸念事項の一つです。超高齢化社会を迎えて、医療介護をみますと、そのニーズはますます高まり社会保障費の増大等が予想され、その見直しが進められています。

そのような状況下、私達柔道整復師、柔整業界を取り巻く環境は大変厳しい状況です。これからの柔道整復師は、医療の中でいかなる形で存続していけるのか。療養費の行方に不安を持たざるを得ません。

我々柔道整復師の一人一人が将来の療養費をどのようにするのか。漸次制度改革等が行われていますが、未来に存続可能な条件を真剣に考えなければなりません。

柔道整復術が1920年（大正9年）4月21日公認され、105年が過ぎました。過去、幾度か廃止の憂き目にさらされました。しかし、その都度先人の献身的努力で新しい仕組みを築いて困難を乗り越えてきました。昭和63年個人契約が可能となり、平成10年に柔整養成校の新設が解禁され有資格者の増大、モラルの低下等、多くの問題が生じ、又この変革の時代において、せっかく先人が築いた仕組みが、次第に通用しないところが出てきました。そうした時には先人が過去に行なったような献身的努力がもう一度必要になります。私達も新しい時代の要請を柔軟に受け止め、どの様な見直しが最も必要なのかを導き出し、今の時代に適したものへと再構築する必要があります。国民の為に作られた柔道整復療養費の受領委任払い制度をもう一度今の時代に合ったものにしていかなければならない。一方、全く新しい柔道整復療養費の受領委任払い制度を創り上げる必要があるとも言われております。

いつの時代においても、「変化」があるところにはチャンスがあります。これからの大激変は、とりわけ若い柔道整復師の皆さんにとっては大きく飛躍する機会ともなり得ると思います。私達柔道整復師は、一層研鑽と資質の向上に努め、県民の皆様方に安全・安心でより質の高い柔道整復術を提供し、また公益社団の会員として誇りを持って公益活動に積極的に参加し、県民の皆様の健康の維持・増進と福祉の増大に寄与し、社会貢献に努め社会から信頼される存在、必要とされる存在を目指して参りましょう。

結びに会員の皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

公益社団法人富山県柔道整復師会

総 会 報 告

令和6年度 公益社団法人富山県柔道整復師会臨時総会

日　時：令和7年3月16日(日)
　　午後2時30分～午後3時20分
会　場：ボルファートとやま2階ホール

正会員数　　440名
出席正会員数　本人出席350名　委任状出席65名
　　出席合計415名
出席理事　　18名
出席監事　　2名

議長　　栗田勝弘
議事録署名人　栗田勝弘、飛田秀明、木下隆男

木下会長の挨拶（概要）

会長に就任後「協働と再燃」をテーマとして運営に努めてきた。

第一段階として、約15項目の経費見直しに着手したが道半ばであり、例えば会員数の減少は続いている。第二段階、第三段階の対応を考えねばならない。

執行部では多方面での検討を重ねるが、各会員にても静観なさる事なく、ご意見を出し合って、当会は良くなったと共に喜びたいと考える。

議長に栗田勝弘会員が選任され、事務局に定足数の報告を求めた後、議長は自身に加えて、飛田秀明、木下隆男の両会員を議事録署名人に指名し議事に入った。

1．議題

第1号議案　令和7年度会費額承認の件

眞田財務部長から次の説明あり。

令和5年度以降の財務体質見直しによる最近の資金収支状況をふまえて、令和7年度の定額会費と定率会費については、資料記載のとおり前年同様としたい。

なお入会金は、令和6年5月の定時総会での決議のとおり3万円としたい。

この説明を受けて、事前に発言通告書を提出していた浅岡会員に対して議長から発言の許可あり。浅岡会員からは次を主旨とする意見が為された。

執行部における経費削減の施策は評価するが、物価高騰や景気低迷による会員の困窮をふまえて、来年度会費の減免を提言する。

具体的には､当会の事業分野の見直しにより、2～3割でも会費減免が可能と考えるものにて、来期に限らず今後とも活動全般の妥当性を検証願いたい。

この意見に対して、木下会長から次のように答弁説明あり。

執行部においては第一段階として、各経費の必要性、手当の削減、イベントの内容などについて見直しを終えた。

ただ、会員各々の診療費収入の減少による定率会費、会員数そのものの減少による定額会費とも減少を続けており、容易な打開策は見出せない。

また、各会員による収入獲得への工夫としても、実費診療や介護支援活動などさらに幅広い活動が望まれるものと考えており、執行部として､今後ともみなさまとともに研究を重ねたい。

浅岡会員からは二回目の意見として次の発言あり。

事務分野では既に充分な削減が為されたと理解するが、事業分野では事業そのものの存否も含めての検討を求める。

栗田議長は、さらに他の出席者に質問の有無

を諮ったところ、何等の発言なかったことから採決に移り、賛成多数として提案通りの可決となった。

以上で議案終了として、栗田議長は審議協力に謝辞を述べ退席した。

２．報告事項など

司会の古川理事は本、執行部に対し事業計画の説明と予算計画についての説明報告を促し、さらに各部各委員会に活動報告を促した。

事業計画、予算書について

①令和7年度事業計画について

森田総務部長から事業計画書等の資料にもとづいての事業計画の説明あり。

②令和7年度予算計画について

眞田財務部長から、収支予算書、事業別収支予算書等の資料にもとづいて次のとおり予算計画の説明あり。

財務体質改善に向けての各施策実行は進捗しつつあるが、他方、会員数減少にともなう会費収入も減少を続けており、また会員高齢化による慶弔見舞対象者の増加も見込まねばならない。

その結果、令和7年度活動収支は48万円のマイナスとなる計画としたが、当会の65周年記念式典に該当の年度としては大きなマイナスは避けられたものである。

併せて、財務部長として「特定資産の積み立て」についても言及したい。

遠い将来における接骨会館の建替えを前提として特定資産の積み立てが年間3百万円で従前まで為されてきたが、会員数の推移をふまえれば、これの断念による積み立ての休止が妥当と考える。

既に県当局との相談も終えており、令和7年8月の理事会において積み立て休止を議題として取り上げることとし、これと各財務体質改善施策の実施をもって、近年に懸念された活動資金の枯渇は回避できると考える。

③各部報告

【総務部】　森田部長

公益認定法の改正をふまえ、外部理事外部監事の制定にともなっての定款等の変更試案をまとめ、来年の定時総会にて具体的にお諮りしたい。

【保険部】　井田部長

今春のレセプト書式変更により、印字ずれが多数発生しておりご注意を願う。また、問診票の書式見直しについて令和7年度には検討したい。

【介護委員会】　井田委員長

コロナの蔓延にともない介護保険事業は一時低迷したが徐々に復活しつつあり。

当社団活動の柱であり、関係の各会員には引き続きの活躍を願います。

【広報部】　大野部長

柔整とやま76号を8月に、77号を2月に発刊としたが、ペーパーレスに対応すべくホームページでの閲覧を今後とも推奨いたします。つなぐ手20号もページ数を減少させましたが、URL等から多数の写真閲覧も可能とした。

【災害対策委員会】　大野委員長

県総合防災訓練にJMATの一環として参加、また、県防災航空センターにて体験講習会も開催した。なお体験講習会は今回にて休止とする。

【スポーツ委員会】　眞田委員長

各種イベントに対する日整からの助成基準の変更をふまえて、今後、トレーナー派遣や形態など活動の見直しを図る。

【学術部】　島田部長

県単位での接骨学術研修会を休止とし、今後は4ブロック単位での研修会にて対応。北信越ブロック学術大会に向けて、来年度は新川地区が担当であり準備を願いたい。

【ICT委員会】　島田委員長

ホームページへのアクセス数は1カ月で2万回となった。今後、アニメの活用も含めてさらに改善を図る。

【事業部】　一ノ瀬部長

日整少年柔道形競技会にて水橋チームが4位に入賞し、当会からも記念品を授与した。令和7年度は一般柔道大会も3年ぶりに開催の予定である。

以上

令和7年度 公益社団法人富山県柔道整復師会定時総会

日　時：令和7年5月18日(日)
　　午後1時30分～午後4時25分
会　場：ホテルグランテラス富山4F瑞雲の間

正会員数　　440名
出席正会員数　本人出席304名　委任状出席108名
　　出席合計412名

議長　　栗田勝弘

林禎之理事が司会となり総会次第を進行、森田副会長が令和7年度公益社団法人富山県柔道整復師会定時総会の開会を宣言。

木下会長が総会への参加者と来賓に謝辞を述べ次のように挨拶した。

当社団を巡る近況として、マイナンバー資格確認制度への登録推進､関連費用への補助金の延長、資格確認利用推進協力金申請と目まぐるしい変化を続けている。

また、当社団自身としても機構改革の第一段階を経て、今後、第二段階を推進させる等その体質改善を急ぐべきものである。

日々、執行部は活動改善に注力しているが、各会員においても全員参加型の討議をいただき、当会運営のさらなる向上を図りたいと考えるものにて高配を願います。

続いて富山県知事新田八朗様の代理出席 厚生部参事　小倉憲一様ほか各来賓から祝辞をいただき、改めて来賓のご紹介と祝電披露がなされ、その後、山本顧問弁護士を除き来賓が退席された。

次に叙勲褒章の披露として瑞宝双光章を受章された寺田健一会員に日本柔道整復師会と富山県柔道整復師会からの記念品授与があり、その後、富山県柔道整復師会永年勤続表彰として50年表彰5名、40年表彰17名、30年表彰8名に表彰状が授与された。

議長に栗田勝弘会員が選出の後、まず、議長は事務局に定足数の報告を求め、会員総数440名に対し、本人出席304名、委任状出席108名、合計412名が出席にて定足数を充足との報告を受け、本日の総会は適法に成立したと宣言した。

さらに、議長は議事録署名人として、議長である自身に加えて、呉東地区木下隆男会員、呉西地区飛田秀明会員を指名し、議事に入った。

第1号議案　「役員選出の件」について

議長の要請に沿い､木下会長から次の説明あり。

役員の改選時期にあたり、会長を含む現在の理事と監事は本日の総会終了をもって任期満了にて、定款第20条の規定をふまえ、新たに会長を含む理事17名と監事2名の選任を願たい。

議長は、役員選挙の運営を稲場司選挙管理委員長に引き継ぐとして一旦退席した。

稲場選挙管理委員長は、選挙運営に関しての次の確認事項を説明のうえ了承を求めた。

- 会長候補理事、一般理事、監事各々において定数と立候補者が同数であるが、無競争当選とはならず規程に定める条件を充足する必要がある。
- 選挙管理関係者に優先的に投票をさせたい。
- 総会参加者全ての投票が完了前であっても、順次に開票作業を進めたい。
- 開票結果報告は状況により、他の議事終了後になることも了承願いたい。
- 開票結果は一覧表にて掲示し、各候補者毎の明細読み上げはしない。

会場の同意を経て、選挙管理委員長は投票開始を宣言して投票が進捗。

相応の時間経過後、選挙管理委員長は投票終了を宣言し、その後も選挙管理委員と補助員は開票にあたった。

ここで選挙管理委員長は総会議長と交代し、総会議長は再登壇し議事を再開した。

第2号議案　令和6年度事業報告承認の件

森田総務部長から概略説明としたいとの申出あり、議長はこれを許可。森田総務部長は総会資料に沿って事業活動報告の概要を説明のもの。

議長が、第2号議案を議場に諮ったところ、質疑はなく採決の結果、提案通り可決となった。

第3号議案　令和6年度決算関係書類等承認の件および監査報告

眞田財務部長から概略説明としたいとの申出あり、議長はこれを許可。眞田財務部長は総会資料に沿って決算関係書類等について説明のもの。

特に､財務状況改善施策が実施されつつあるが､各事業活動継続の可否も含めて見直しの時期だと考えるものであり、また将来における接骨会館の建て直しを断念として積立ての中止を検討したいとの説明あり。

続いて水上監事と澤田監事から、適正な処理が為されているとの監査報告あり。

議長は、第3号議案を議場に諮ったところ、質疑はなく採決の結果、提案通り可決した。

ここで議長は、選挙開票作業が未だ終了せずとの報告を受け、本日の第1号議案である役員改選の件について、以後の開票結果の報告を選挙管理委員長にお任せするものとし謝辞を述べて退席した。

開票作業が終了するまでとして、司会者から各部各委員会からの報告要請がなされ、順次にその活動内容報告がなされた。

開票作業が完了し、選挙管理委員長は次のように結果を発表した。

会長候補理事に関する投票結果として、木下隆男候補は有効投票の過半数の信任を得たので、会長候補理事に選出された。

一般理事および監事に関しても、それぞれの候補者全員の方が有効投票の過半数の信任を得たので全員が選出された。

この後、新役員に選出された全員に対し、選挙管理委員長は各々に役員就任の意思確認を為しその意思確認ができたとして全員の当選を宣言した。

司会者は井田副会長に閉会宣言を促して、定時総会は閉会となった。

司会者から、別会場にて新役員による理事会が行われるとの案内あり、その終了後に木下隆男理事から次の報告がなされた。

代表理事（会長）に木下隆男、副会長に高岡ブロック森田満､富山ブロック眞田克樹､新川ブロック井田栄二､砺波ブロック大野重浩が選任された。

以上にて連絡事項も終了となり解散となった。

補記（参考資料）　会場に一覧表にて掲示された投票結果について記載のもの

・会長候補理事の結果について
投票総数は352票
1.木下隆男候補者（再任）を承認する者
336票、無効白票16票

・一般理事の投票結果について
一般理事（定員16名）（立候補順）
投票総数は全候補者とも372票

氏　　名	承認票	無効･白票
1．眞田克樹（再任）	348票	24票
2．大野重浩（再任）	342票	30票
3．久水嘉智（再任）	330票	42票
4．石橋　仁（再任）	336票	36票
5．柴田成人（再任）	347票	25票
6．前原征一（再任）	335票	37票
7．浜岡保之（再任）	334票	38票
8．原　　誠（再任）	337票	35票
9．林　政良（再任）	335票	37票
10．森田　満（再任）	344票	28票
11．中邑克信（再任）	335票	37票
12．林　禎之（再任）	337票	35票
13．藤森和則（再任）	340票	32票
14．古川信也（再任）	341票	31票
15．井田栄二（再任）	341票	31票
16．一ノ瀬充（再任）	346票	26票

・監事の投票結果について
監事（定員2名）（立候補順）
投票総数は全候補者とも364票

氏　　名	承認票	無効･白票
1．飛田秀明（新任）	339票	25票
2．清水純郎（新任）	343票	31票

新入会員オリエンテーション、カルテ指導

日　時：令和7年5月18日(日)
　　午前9時～10時
　　(新入会員オリエンテーション)
　　午前10時～11時
　　(新入会員カルテ指導会)
場　所：接骨会館3階会議室
講　師：木下会長、森田、井田、大野、
　　眞田（以上副会長)、島田、
　　一ノ瀬（以上常務理事)
受講者：南塚慧悟（新川)、塩原創太（富山)

保険部長　井田　栄二

新入会員オリエンテーションでは、木下会長の挨拶に続き、各部長よりPowerPointを用いたプレゼンテーションが行われ、当会の沿革・目的・執行機関、ならびに各部・委員会の活動内容について分かりやすく説明がありました。

その後の「新入会員カルテ指導会」では、井田保険部長より「療養費受領委任払い制度における協定遵守の重要性」について説明があり、健康保険を活用した柔道整復施術のルール等について理解を深める機会となりました。

内容は以下の通りです。

⑴療養費とは
- 療養の給付(現物給付)と療養費(現金給付)に区分される。
- 療養費は、被保険者が自己負担で医療を受けた後、保険者に申請し、保険診療範囲内で支給される現金給付。
- 支給要件例:緊急で保険医療機関以外を利用、コルセット等の装具購入など。

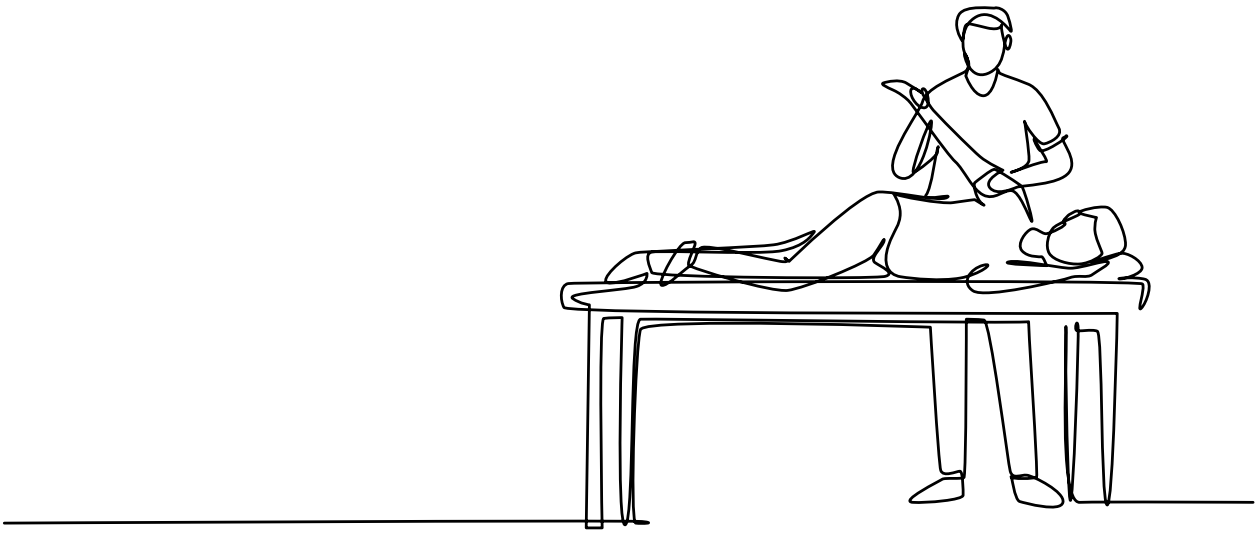
⑵柔道整復施術療養費
- 受領委任制度により、患者は窓口で一部負担金を支払い、柔道整復師が保険者に請求。
- 支給対象負傷：打撲・捻挫・挫傷等（日常的な外傷性の負傷)。
- 対象外：慢性疾患、単なる肩こり、疲労回復目的など。
- 施術録：記載は法的に義務。負傷原因･部位･施術内容などを明記し、整理・保管が必須。

⑶受領委任の留意事項
- 制度の趣旨を理解し、適正な運用が必要。
- 支給対象・対象外負傷の明確化。
- 申請時の注意点：適切な記録、署名取得、書類の整合性。

⑷受領委任の取扱い関係
- 不正・不当請求時の責任は、施術管理者および開設者が負う。
- 遵守すべき規程
  1.第3章16条「施術の担当方針」
  2.第3章25条「施術の方針」

⑸指導・監査について
- 協定書第8章41条に規定。
- 指導の種類：
  ○集団指導：新規・再指導対象者。
  ○個別指導：不自然な請求傾向や苦情などがある場合。指導後に改善がなければ行政処分等も。
- 監査：
- 架空請求・二重請求・資格不備・名義貸しなどが対象。

終わりに受講された新入会員に､今後のご健勝､ご活躍を祈念し終了しました。



新　入　会　員　紹　介

富山ブロック　**塩原　創太**

1. 生年月日　1995年9月19日
2. 出 身 校　北信越柔整専門学校
3. 住　　所　富山市田中町3丁目3－6
4. 接骨院名　しおはら接骨院
5. 趣味･特技　野球、格闘技観戦

令和7年4月1日より富山県柔道整復師会に入会させていただきました、塩原創太と申します。

北信越柔整専門学校を卒業後、接骨院での勤務を経て、令和7年4月3日より富山市田中町3丁目3－6にて「しおはら接骨院」を開業いたしました。

私は、幼少期より水泳や野球にクラブや部活動を通して取り組んできましたが、怪我をすることも多々ありました。そのたびに近所の接骨院に通い、適切なアドバイスと施術を受けたことで、卒業までスポーツを続けることができました。その経験への感謝の気持ちから、私も柔道整復師の道を志しました。

私のモットーは「明るく､元気に」です。困ったことやわからないことがあれば、真っ先に相談していただけるような接骨院でありたいと考えております。

これからも、より一層患者様との時間を大切にし、より良い施術を提供できるよう日々精進してまいります。

まだまだ未熟者ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

砺波ブロック　**山下　敦司**

1. 生年月日　1985年7月14日
2. 出 身 校　行岡整復専門学校
3. 住　　所　砺波市山王町4－10
4. 接骨院名　山下接骨院
5. 趣味･特技　バレーボール、筋トレ

令和7年4月1日より、富山県柔道整復師会に入会させていただきました、山下敦司と申します。

大阪の専門学校に通い、卒業後は大阪の接骨院で経験を積んだ後、富山に戻り、父が経営する接骨院に入りました。体を動かすことが好きで、昔からバレーボールをしており、現役時代には試合前に怪我をして悔しい思いをしたこともあります。

現在はご縁があり､子どもたちにバレーボールを指導させていただいております。その中で突き指や足の捻挫などの怪我に遭遇することもありますが、私自身の経験と柔道整復師として培った技術を活かし、怪我の予防法や早期復帰を目指して指導しております。

また、勉強会などにも積極的に参加し、より一層知識を深め、技術の向上を図りながら、柔道整復師として地域の皆様に運動の大切さや楽しさ、怪我をしにくい体づくり、予防の重要性を広め、健康でいきいきとした生活を送っていただけるよう努めてまいります。

このたび、砺波市にて昭和59年より約41年間、地域の皆様に支えられてきた接骨院を、父より引き継ぎました。まだまだ若輩者ではありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新川ブロック　**加田　　聖**

1. 生年月日　1990年8月11日
2. 出 身 校　北信越柔整専門学校
3. 住　　所　富山県滑川市堀江170-2
4. 接骨院名　加田接骨院
5. 趣味･特技　趣味食べ歩き

加田接骨院の加田聖（かだ たかし）と申します。

令和6年7月に先代院長である父が亡くなったため、当院を引き継ぎ、富山県柔道整復師会へ入会いたしました。父が昭和59年に開院して以来、41年にわたり築いてきた患者様との信頼関係を守り、引き続き地域への貢献を行えるよう日々精進しております。

業界を取り巻く状況がますます厳しくなる中、この状況を憂慮するだけでなく、柔道整復師会をはじめとする各種団体からの情報を積極的に受け取り、各種活動に参加するなどして、見識を広めながら技術の向上に努めてまいります。

先生方には、父が生前に賜りましたご厚情に深く感謝し、この場をお借りして改めまして御礼申し上げるとともに、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新川ブロック　**南塚　慧悟**

1. 生年月日　1999年1月29日
2. 出 身 校　名古屋医専
3. 住　　所　魚津市経田中町1-43
4. 接骨院名　南塚接骨院
5. 趣味･特技　野球、ゴルフ

南塚接骨院の南塚慧悟（みなみづかけいご）と申します。高校を卒業後、名古屋の専門学校に通い、卒業後は名古屋市内の整形外科や鍼灸院で勤務しておりました。現在は祖父母と共に診療をしております。

私が柔道整復師を目指すきっかけは、祖父母の影響が大きいです。小学生の頃から高校生まで野球をしていました。中学生の時に野球肘になり、一度は辞めようか悩む時期もありましたが、懸命な治療のお陰で、復帰もかなり早く再開できました。お陰で北信越大会でも活躍することができました。物心がついた頃から、祖父母が治療している姿を見ていました。患者さんの怪我が良くなり、感謝の言葉をかけられている祖父母の姿は、物凄く格好いい職業だなと、自分の事のように誇らしく思い、憧れました。現在は私自身、日々やりがいを感じながら治療をしています。素晴らしい職業に出会えました。

当院は、創業50年以上経ちます。祖父母が築き上げた接骨院を今後も絶やさぬように、地に足付けて、今後も一生懸命、地域医療に貢献して参りたいと思います。まだまだ未熟者ですが、今後ともご指導のほどよろしくお願いします。

永 年 勤 続 表 彰

永年会員表彰
50年

富山ブロック
清　水　外　弘

新川ブロック
経　澤　幸　七

高岡ブロック
竹　内　季　廣

高岡ブロック
中　西　正　則

高岡ブロック
古　本　　忠

永 年 勤 続 表 彰

永年会員表彰
40年

富山ブロック
宍 戸 智 貞

富山ブロック
船 崎 泰 司

富山ブロック
水 上 重 一

富山ブロック
結 城 隆 広

富山ブロック
若 宮 健 二

新川ブロック
上 野 今日子

新川ブロック
田 中 喜代一

新川ブロック
山 下 正 人

新川ブロック
山 本 正 勝

高岡ブロック
金 浩 二

高岡ブロック
苅 部 望

高岡ブロック
米 谷 達 也

高岡ブロック
高 橋 良 精

高岡ブロック
寺 田 三 範

高岡ブロック
牧 野 富久美

高岡ブロック
宮 越 努

砺波ブロック
松 井 良 一

永年勤続表彰を受賞して

永年会員40年表彰を受けて

富山ブロック　**水上　重一**

この度、40年永年表彰の栄誉を賜り、木下会長をはじめ、会員の先生方、事務局の皆様に心より御礼申し上げます。

振り返れば、この40年間、日々の施療に励む傍ら、スポーツ委員会のトレーナー活動や介護運動教室などに参加させていただき、多くの貴重な経験を積むことができました。特に数年前のコロナウイルス感染症の影響により、柔道整復師の環境が大きく変化したことを実感しております。それでも今日まで続けてこられたのは、諸先輩の先生方、ご支援くださる家族、そして地域の皆様のおかげであり、深く感謝申し上げます。

今後も、地域医療の一端を担う柔道整復師として、より一層尽力してまいりたいと考えております。

最後に、公益社団法人富山県柔道整復師会の益々の発展を心よりお祈り申し上げ、改めて御礼の言葉とさせていただきます。

永 年 勤 続 表 彰

永年会員表彰
30年

富山ブロック
佐 藤 輝 明

富山ブロック
佐 藤 文 昭

新川ブロック
浜 岡 保 之

高岡ブロック
浅 川 透

高岡ブロック
大 野 幸 雄

高岡ブロック
菊 地 進

高岡ブロック
小 島 幸 宏

高岡ブロック
広 田 徹 郎

永年勤続表彰を受賞して

永年勤続表彰30年表彰を受けて

高岡ブロック　**浅川　　透**

このたびは、永年勤続表彰という栄えある賞を賜り、誠にありがとうございます。

令和7年5月18日(日)、ホテルグランテラス富山にて、永年勤続50年表彰5名、40年表彰17名、30年表彰8名の先生方が栄誉に輝かれました。

入会以来の年月を振り返りますと、その長さを感じると同時に、あっという間でもあったように思います。

これまで幾多の経験を重ねてまいりましたが、皆様の温かいご指導とご支援のおかげでこの日を迎えることができ、心より感謝申し上げます。

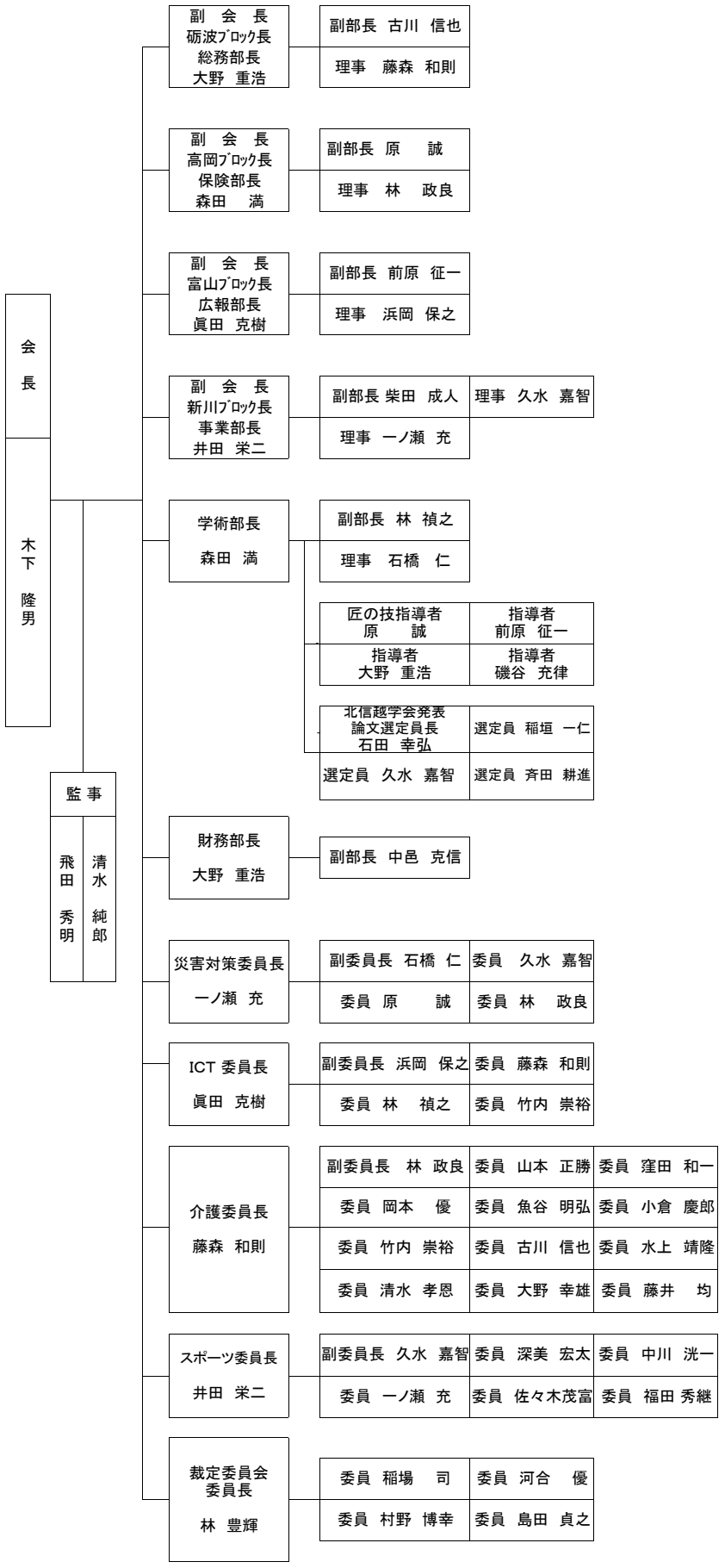
近年、富山県柔道整復師会への若い世代の入会は減少傾向にあり、厳しい状況が続くことが予想されますが、私自身も40年、50年表彰を目指し、健康を大切にしながら接骨院を続けていきたいと存じます。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和７年度　事　業　日　程

年 月 日	曜日	予定時刻	内　　容	会　場	生涯学習取得単位
4月 6日	日	15:00	富山地区総会	接骨会館	研修会ある時３単位
		15:00	高岡地区総会	伏木コミュニティセンター	〃
		15:00	砺波地区総会	ふかまつ	〃
		15:00	新川地区総会	スカイホテル魚津	〃
4月 6日	日	10:00	富山県柔道整復師会柔道選手権大会 (一般)	高岡武道館	
4月29日	祝日	11:00	第 22 回富山県柔道整復師会、 富山県柔道整復師協同組合親善ゴルフ大会	太閤山カントリー	
5月18日	日	10:00	新入会員オリエンテーション、カルテ指導	接骨会館	３単位
		13:00	富山県柔道整復師協同組合総会	ホテルグランテラス富山	
		13:30	定時総会	ホテルグランテラス富山	
6月28日	土	12:30	北信越ブロック柔道大会 (一般)(福井県)	福井県立武道館	
6月28～29日	土日	---	北信越ブロック学術大会 (福井県)	ザ・グランユアーズフクイ	
7月21日	祝日	9:30	第 34 回日整全国少年柔道富山県大会、 第 15 回日整全国形競技会富山県大会	立山町武道館	監督・審判・役員・ 応援　３単位
9月頃	未定	未定	富山県総合防災訓練	未定	
9月 23 日	祝日	15:00	富山県柔道整復師協同組合・(公社) 富山県 柔道整復師会親善　ボウリング大会	立山グランドボウル	
11月15日	土	13:00	日整生涯学習講習会	日本柔整会館	３単位
11月16日	日	未定	日整全国柔道大会 (一般)	講道館	
11月16日	日	未定	第 34 回日整全国少年柔道大会、 第 15 回日整全国少年柔道形競技会など	講道館	選手・監督・審判・ 役員・応援　３単位
12月6～7日	土日	未定	第 34 回日本柔道整復接骨医学会学術大会	帝京平成大学 中野キャンパス	３単位
12月 7日	日	未定	社団 65 周年、協同組合 20 周年 合同記念式典	ホテルグランテラス富山	
R8/3 未定	日	未定	健康診断	医師会健診センター	
		未定	臨時総会・柔道整復師連盟総会	ボルファート富山　予定	
		未定	保険実務指導講習会（全会員対象）	ボルファート富山　予定	３単位
(随　　時)			柔整保険実務指導研修会 (カルテ指導)	接骨会館	３単位
(随　　時)			保険取扱研修会（一部会員対象）		
(随　　時)			教養講座　文化・保険関連事業		
(随　　時)			接骨医学論文作成研究会	新川地区	
(私的研究会ほか)					
5月11日	日	16:00	富山県北光同窓会	ホテルグランテラス富山	３単位
未定			魚津市接骨研究会	未定	３単位
未定			富山臨床接骨学研究会	未定	３単位

役 割 業 務 分 担 表



◎ 日 整
★代 議 員　木下 隆男
森田 満
井田 栄二

★学術教育部部員　森田 満

◎北信越ブロック会
★参 与　高崎 光雄
林 豊輝
稲場 司
河合 優
吉村 英男

★副 会 長　木下 隆男
★理 事　森田 満
井田 栄二
大野 重浩
眞田 克樹

（ 審 査 会 関 係 ）
◎全国健康保険協会
木下 隆男 森田 満 井田 栄二
大野 重浩 眞田 克樹
◎国民健康保険
木下 隆男 森田 満 井田 栄二
◎共済組合健康保険
前原 征一 一ノ瀬 充 柴田 成人

（ そ の 他 ）
◎富山県柔道整復師協同組合
★理事長　魚谷 明弘
★副理事長　小柳 龍
大野 重浩

◎富山県柔道整復師連盟
★執行委員長　木下 隆男
★執行副委員長　森田 満
井田 栄二
大野 重浩
眞田 克樹

◎日本柔道整復師連盟
★執行委員　森田 満

◎日本柔道整復師協同組合
★総 代
魚谷 明弘 小柳 龍 大野 重浩

◎柔道整復研修試験財団

◎日本柔道整復接骨医学会
★評 議 員　大野 重浩
★評 議 員　原 誠
★選挙管理委員

令和7年度 公益社団法人富山県柔道整復師会監事に就任して

高岡ブロック　**飛田　秀明**

この度、令和７年度富山県柔道整復師会役員監事を拝命し、身の引き締まる思いです。

また、会員の皆様にご承認いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

役員として、また一会員として、会の運営に尽力し、皆様の発展に貢献できるよう、微力ながら精進してまいります。

何卒よろしくお願い申し上げます。

新川ブロック　**清水　純郎**

令和7年度定時総会において監事として承認いただきました清水純郎です。

昨今、人口減少や地方衰退、少子高齢化が急速に進行し、富山県もその影響を受けています。当会におきましても、会員の高齢化、収入の減少、新入会員の減少など、柔整業界を取り巻く環境は年々厳しくなっております。

そのような状況の中、監事として与えられた職務を誠実に遂行し、当会の事業展開・財務・業務の状況を適切に把握しながら、職責を果たしてまいります。

会員の皆様方のご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、監事就任のご挨拶とさせていただきます。

理事会報告

令和6年度 公益社団法人富山県柔道整復師会 第4回理事会

日　時：令和7年2月23日(日)
　　午後3時～午後5時15分
会　場：接骨会館3F会議室
出席者：(理事18名全員出席)
　　(監事2名全員出席)
　　(事務局1名出席)
聴講者：(相談役) 林豊輝、稲場司、河合優

木下委員長挨拶（概要）

会長に就任して以来1ヵ年が経過した。その間、経費の見直しを図りつつ、諸活動の効果を高めるべくみなさんとご相談を進めてきたであり、本日もみなさんの幅広いご意見と討議を願う。

1．決議事項

①第1号議案　令和6年度補正予算及び予備費使用ほか承認の件

眞田財務部長から、決算として資金収支は僅かながらプラスを維持できる見込みにあるとの説明あり。

また補正予算としても、香典等の慶弔費関連、論文作成支援にともなう学術関連など、いづれも明確な事由によるものとの説明がなされた。　異議なく承認

②第2号議案　令和7年度事業計画、事業日程の件

森田総務部長から､資料に沿って説明あり。　異議なく承認

③第3号議案　令和7年度会費額の件

眞田財務部長から、会費額については昨年度と同様にしたいとの説明あり。　異議なく承認

④第4号議案　令和7年度予算案の件

眞田財務部長から、予算案の内容として、引き続き会費収入の減少が見込まれるものの、各財務改善各施策により、資金収支は少額のマイナスに留まる計画としたとの説明あり。

さらに補足として、富山県厚生部との相談結果として、従前まで実施してきた償却資産獲得に向けての積み立ても休止可能と確認できたので、資金的な枯渇懸念は回避できると思われるとの説明がなされた。異議なく承認

⑤第5号議案　労働契約（嘱託職員）締結の件

森田総務部長から、資料に沿って職員1名との嘱託契約について説明あり。　異議なく承認

⑥第6号議案　当会全体としての研修会の実施体系の件

島田学術部長から、来年度以降の県単位での富山県接骨学術研修会を休止としたいとの説明あり。　異議なく承認

⑦第7号議案　選挙管理委員委嘱の件

森田総務部長から、役員の任期満了をふまえ、5月の定時総会に向けて選挙管理委員を委嘱したいとの説明あり、委員名簿の試案提示がなされた。　異議なく承認

⑧臨時総会の開催について

臨時総会の開催日時、開催会場、議題についての確認がなされた。　異議なく承認

2．報告事項

①会員異動について

森田総務部長から説明あり。昨年12月末現在で会員数442名。　了承

②総務部から公益認定法改正にともなう今後の対応方針について

森田総務部長から、認定法の改正をふまえて次の対応方針説明あり。

外部理事外部監事の令和9年の定時総会での選任を目指して、来年の総会までに議案提出すべく諸般の検討を進める。

会計基準の変更にともない、関連ソフトの開発を待って、令和9年度からの導入を図る。　了承

③職務執行状況報告についての報告

森田副会長から、令和6年7月29日から令和7年2月23日までの期間について、正副会長と常務理事から職務執行状況報告が提出されたとの報告あり。　了承

④各部長、委員長から次の報告と要請あり。

【総務部】　森田部長

本年5月の定時総会をもって常務理事制度が廃止となることもあり、各部各委員会担当の部長職や委員長職の統廃合等の検討を進める。

【保険部】　井田部長

今年度はオンライン資格確認導入への対応に注力してきた。

役員向け保険指導講習会について、来年度も日程未定ながら引き続き開催する。

【学術部】　島田部長

今年度、砺波ブロックでスタートした接骨医学論文作成研究会の活動もあり、北信越ブロック学術大会に向けての論文作成は4題が完成となった。

【広報部】 大野部長
「柔整とやま」77号は今月での折り込みを予定するが、会員への配布は希望者のみとする。つなぐ手についてもページ数を減らし、写真等はQRコードを記載し観ていただくように勧める。
【財務部】 眞田部長
引き続き、財務体質の改善に取り組みたい。
【事業部】 一ノ瀬部長
日整少年柔道大会、形競技会において、水橋錬成館チームが形部門で4位入賞となった。
来年度、一般会員の柔道大会、北信越ブロック柔道大会、日整全国少年柔道大会および形競技会の開催が予定されている。
【スポーツ委員会】 眞田委員長
来年度より日整の助成金制度に変更あり、支給対象が黒部名水マラソンと富山マラソンのみになると思われる。
今後、派遣する大会や人数について削減を検討したい。
【ICT委員会】 島田委員長
ホームページの改善として、アニメーション活用の検討を進めたい。
【災害対策委員会】 大野委員長
2月に災害体験講習会を開催したが、これで講習会の開催は終了となった。
来年度の富山県綜合防災訓練も参加人数を10程度に削減としたい。
【介護委員会】 井田委員長
2月に介護委員会を開催した。今後も介護予防支援事業の活性化に向けての取り組みを強化いたしたい。
各部各委員会からの報告と要請について一括了承

3．その他
①林政良理事からReborn会議出席結果として、当会の抱える諸問題について発言し、各県整復師会参加者からも同様の発言あったが、日整からは具体的な対応策についての言及はなかったとの報告あり。
②木下会長から出席された各相談役に助言を求めたところ、林豊輝相談役から、当会を巡る環境には以前とは異なって大変に厳しいものあり、各役員におかれては引き続きの尽力を願いますとの発言があり。

以上

令和7年度 公益社団法人富山県柔道整復師会 第1回理事会

日　時：令和7年4月19日(土)
　　午後2時～午後4時16分
会　場：接骨会館3F会議室
出席者：(理事18名全員出席)
　　(監事2名全員出席)(事務局1名)

木下会長挨拶
来月に総会も予定されており、本日は、当会の運営について、忌憚のない議論を願う。

1．決議事項
①会長表彰、物故会員について
森田総務部長から資料に沿って説明あり。
異議なく承認
②令和6年度事業報告、会務報告について
森田総務部長から資料に沿って説明あり。
異議なく承認
③令和6年度決算関係書類承認についておよび監査報告
眞田財務部長から、2月の理事会にて示した着地見込み通りとして、実質的な事業活動支出差額では前年度比58万円の悪化したとの報告あり。
この財務推移もふまえ、今般、エレベーター補修を見送りとし、また、接骨会館立て替えに向けての減価償却積立取得支出を令和7年度からは見送る方針にて、当面の間での財務的な懸念は無いが、今後とも不要な支出見直しを推進してゆきたいとの発言あり。
この説明に対し古川理事から、北信越ブロック会長会や理事会などでの、Web活用なども検討すべきではないかとの意見提示あり。
森田総務部長からは、北信越ブロック会長会に際し、当県からの提案議題とするとの説明があり。
この後、水上監事、澤田監事から、関係書類は適正なものと確認したとの監査報告がなされた。
異議なく承認
④名誉会員承認について
森田総務部長から、3名の方が名誉会員の規程を充足されたとの説明あり。
異議なく承認
⑤新規会員の加入承認について
森田総務部長から、新規会員として3名の方の紹介あり。　異議なく承認
⑥理事会決議（助成金関係）の変更について
島田学術部長から、日本柔道整復接骨医学

会学術大会に際してのレセプションへ参加費助成要件について、対象者限定条件を撤廃としたいとの説明あり。　　異議なく承認

⑦国保、北陸コンピュータサービスとの覚書締結について

北川事務局長から、国保連合会からの要請に沿い、データ処理形態変更の覚書を締結したいとの説明あり。　　異議なく承認

⑧裁定委員会委員欠員分の補填選任について

木下会長から､委員での欠員発生をふまえ、林豊輝、稲場司、河合優、村野博幸、島田貞之をあらためて選任すべく理事会の承認を願うとの説明あり。　　異議なく承認

⑨令和7年度定時総会招集について

本日のこれまでの議題の結果をふまえ、総会提出の議題、開催日時、開催会場についての確認がなされた。　　異議なく承認

2．報告事項

①会員異動

木下会長から、退会者について報告あり。

R7.3末現在会員数　438名

R7.4新規会員込み　441名

報告として了承

②各部・委員会等報告

各部長、委員長から各々報告や要請あり。

一括として報告および要請を了承

3．その他

①大野副会長から。富山県柔道整復師協同組合の副理事長として次の発言あり。

協同組合から社団への事務委託料に引き下げが検討されており、その点をあらかじめ承知願う。

②北川事務局長から、近年の㈱SSBの仕振りには疑問点が多々あるとしつつも、昨年秋に一方的に送付されてきた「契約書」等に関して、次回の理事会において議題となる予定との報告あり。

③木下会長から、マイナンバーカード導入義務化にともない、受領委任払いで1年間申請がなかった場合、受領委任払いが中止及び停止になる危険性あり､留意を願うとの発言あり。

④原理事から、若い会員向けに「匠の技」講習会への参加要請あり。

⑤次の総会をもって役職を辞任される、島田貞之常務理事、水上重一監事、澤田勝監事から、各々謝辞あり。

以上

『厚生労働大臣意見交換会』報告書

会長　木下　隆男

令和7年7月14日（月）、福岡厚生労働大臣の来県に伴い、県内医療関係団体（全9団体）との意見交換会がホテルグランテラスにて開催された。

意見交換会は全体で約40分と限られた時間の中で行われ､各団体からの意見は簡潔に述べられた。

意見交換の中で、他の医療団体からは以下のような要望が多く寄せられた。

①職員処遇に関する人件費の改善・救済

②薬価基準の是正および、それに伴う財政的窮状への対策

当会からは以下の点について提言を行った：

※2年に1度行われる医療費改定において、柔道整復療養費に適用される「医科の1／2ルール」の是正を求める意見を提出。しかしながら、全体の時間制約と他団体による多数の意見提出の関係上、十分な議論を展開するには至らなかった。

福岡厚生労働大臣からは､「来年の柔道整復療養費改定に際しては、柔整業界の実情を十分に考慮した結果を出したい」との一般的な発言にとどまり、具体的な施策や方向性についての言及はなかった。

総括として：

本会談は限られた時間内での表面的な意見交換に留まり、柔整業界の重要課題について踏み込んだ議論を行うには不十分であった。今後、柔道整復師業界の現状と課題がより深く理解されるよう、継続的な情報発信と対話の機会の確保が求められる。

公益社団法人富山県柔道整復師会 令和7年度 臨時理事会報告

日　時：令和7年5月18日(日)
　　午後4時26分～午後4時35分
会　場：ホテルグランテラス富山4F常盤の間
参加者：(新理事17名全員出席)
　　(監事2名全員出席)
　　議長　木下隆男

森田理事が仮議長となり､直ちに議事に入った。
議事

1．代表理事（会長）選任の件

仮議長である森田理事から次の発言あり。

「ただいまの総会で新たな理事が選任されたが、代表理事（会長）を選任する必要がある。総会においては、会長候補理事として木下隆男氏が選任されており、同氏を代表理事（会長）とすることで如何か」これに関し全員異議なしとして承認され、木下氏本人も就任応諾との発言があった。

2．役員の担当の件

あらためて木下会長が議長となり、役員の担当として次のようにし、その他については後ほどあらためて諮りたいとの発言あり。

・副会長　森田　満（高岡ブロック担当)、
　　眞田克樹（富山ブロック担当）
　　井田栄二（新川ブロック担当)、
　　大野重浩（砺波ブロック担当）

これに関し全員異議なしとして承認された。

3．顧問、相談役、参与の委嘱の件

木下会長から、新たに島田貞之氏を参与に委嘱するものとし、また、次のとおりに顧問、相談役、参与を委嘱したいとの発言あり。

・顧　問　新田八朗、田畑裕明、上田英俊
　　橘慶一郎、堂故　茂、野上浩太郎
　　米原　蕃、鹿熊正一、五十嵐務
　　宮本光明、山本　徹、四方正治
　　山本賢治
・相談役　高崎光雄、林　豊輝、稲場　司
　　河合　優、吉村英男
・参　与　清水伸一郎、虎谷典和、村野博幸
　　山元和洋、島田貞之

これに関し全員異議なしとして承認された。

4．代表理事（会長）に事故あるときの代替者の件

木下会長から定款第14条第1項に沿って、会長に事故あるときには、次の順位にて理事会招集者としたいとの発言あり、

①森田　満　②井田栄二
③大野重浩　④眞田克樹

これに関し全員異議なしとして承認された。

5．役員担当の件　つづき

木下会長から、各役員の業務分担として次の提案あり。

・各部担当

部名	部長	部員
総務部	大野　重浩	古川　信也　藤森　和則
保険部	森田　満	原　誠　林　政良
財務部	大野　重浩	中邑　克信
広報部	眞田　克樹	前原　征一　浜岡　保之
事業部	井田　栄二	柴田　成人　久水　嘉智 一ノ瀬　充
学術部	森田　満	林　禎之　石橋　仁

・審査会担当

協会けんぽ	正副会長5名
国民健康保険	木下隆男、森田　満、井田栄二
労働災害保険	森田　満、井田栄二、大野重浩 眞田克樹
共済組合	前原征一、一ノ瀬充、柴田成人

・各委員会

委員会名	委員長	委員
災害対策委員会	一ノ瀬　充	久水　嘉智 原　誠 石橋　仁 林　政良
ICT委員会	眞田　克樹	浜岡　保之 藤森　和則 竹内　崇裕 林　禎之
スポーツ委員会	井田　栄二	一ノ瀬　充 中川　洸一 福田　秀継 深美　宏太 佐々木茂富 久水　嘉智
介護委員会	藤森　和則	中邑　克信 苅部　望 窪田　和一 林　正良 藤井　均 小倉　慶郎 岡本　優 山本　正勝 魚谷　明弘 清水　孝恩 竹内　崇裕 水上　靖隆
北信越学会発表 論文選定委員会	石田　幸弘	稲垣　一仁 斉田　耕進 久水　嘉智
裁定委員会	林　豊輝	稲場　司 河合　優 村野　博之 島田　貞之

これに関し全員異議なしとして承認された。

公益社団法人富山県柔道整復師会 令和7年度 第2回理事会報告

日　時：令和7年8月3日(日)
　　午前10時～午後1時30分
会　場：Web会議 および 接骨会館3F会議室
参加者：(理事16名出席、欠席1名)
　　(監事1名出席、欠席1名)
　　(事務局1名出席)

木下会長挨拶

7月の日整少年柔道大会は無事に実施する事ができました。協力いただいた会員のみなさんに感謝を申し上げます。

本日はWeb会議にて直接にはお会いできませんが、積極的な発言と意見交換をお願いします。

1．議題

①富山県柔道整復師協同組合との事務委託契約書修正締結の件および富山県柔道整復師連盟との事務委託契約書締結の件

大野総務部長から、協同組合との事務委託契約に関しては年間約322万円であったが、組合の財務状況をふまえ、来年度分から年間約207万円として再契約したいとの説明あり。

連盟に関しては、従前まで契約がないまま当会事務局で事務代行が為されており、この際、経理適正化として来年度分から年間30万円にて契約したいとの説明あり。

北川事務局長からは、連盟との契約に関し既に選管から妥当との意見があり、現状、県厚生部からの妥当との意見をお待ちしているとの追加説明あり。

県厚生部からの妥当との意見を条件として承認

②事務局パソコン入れ替えおよびリース契約の件

北川事務局長から、事務局のデスクトップパソコン1台について、老朽化をふまえて、新たにリース契約にて入れ替えしたいとの説明あり。

異議なく承認

③特定資産取得積み立ての中止の件

大野総務部長から、将来における接骨会館の建て替え充当にて年間3百万円の積み立てを継続してきたが、今春定時総会における財務部長からの建て替えを断念するとの説明に沿い休止とし、既存の積み立て3800万円は将来における接骨会館取り壊し費用に充当したいとの説明あり。

北川事務局長から、取り壊しは遠い将来での事であり、今後とも使用可能な限りにおいて永く使用したいとの説明あり。

異議なく承認

④外部理事、外部監事制度制定にともなう定款諸規程の変更および具体的な人選の件

大野総務部長から、関連法の改正にともなう外部理事監事制度の設立として、来春の臨時総会に定款諸規則の変更議案を提出すべく理事会の承認を得たいとの説明あり。

続いて北川事務局長から、変更文面も含め具体的に次の説明あり。

- いわゆる外部理事、外部監事各々1名の選任が必要。
- 外部理事、外部監事は選挙での選任を不要とし、理事会にて選出した候補を総会にて選任決議するもの。
- 外部理事候補として山本賢治当会顧問弁護士を理事会で選出する。
- 外部監事候補として髙田勉当会顧問税理士を理事会で選出する。
- 各々令和9年度定時総会にて就任予定とする。
- 上記にて選任されたいわゆる外部理事監事は、選挙にて選任された理事監事と、任期、報酬、権限、職務について同一のものとする。
- 理事の定員は変更せず、15名以上17名以内とする。この結果、令和9年度定時総会において現理事の任期満了をふまえて、山本賢治理事を除く定員16名以内としての選挙を経て選任されるものである。
- 監事の定員を3名以内に変更し、令和9年度定時総会にて髙田勉氏を監事とするが、その任期は特例として令和11年定時総会までとする。
- 現在の監事の任期が満了となる令和11年度定時総会においては、監事の定員を2名に変更し、選挙外で選任される外部理事1名を除いて、定員1名として選挙を経て選任されるものとする。

また北川事務局長から、社団内部の事情や当業界の慣例しがらみなどに影響されずに、広く一般社会の良識の観点から当社団の運営に関して必要に応じて意見するのが業務となるものにて、それが法改正主旨と考えられるとの発言あり。

異議なく承認

⑤理事会決議による運用・解釈内規抹消の件

森田学術部長から、理事会決議にある「日整全国親善ゴルフへの出場者に対する助成金」について、近年の大会実施状況をふまえ抹消したいとの説明あり。

異議なく承認

⑥「旅費及び手当の支給に関する規程」第10条の解釈について

大野総務部長から、「旅費及び手当の支給に関する規程」の第10条第1項の運用について、例えば1日に複数の部会に参加の場合等の扱いについて検討願うとの発言あり。

多数の種々の意見あった事から、本件は今後とも継続審議すべきものとなった。

なお、北川事務局長から、新たな決定がなされるまでは現行規程の1日一律1万円での対応との確認要請あり、理事会参加者全員にて確認が為された。

本件については継続審議

⑦「表彰・慶弔・見舞金規程」第10条の解釈について

大野総務部長から「表彰・慶弔・見舞金規程」の第10条第1項第1号の運用について特に「弔慰金」の対象となる「両親」の定義について明確化させたいとの発言あり。

種々議論の結果、同居別居を問わず実父母、同居別居を問わず養子縁組した養父または養母、および養子縁組未済の養父母の配偶者、さらには同居を条件として配偶者の両親としさらに、戸籍謄本等の疎明資料の提出は不要とするが、申告は逝去から1ヵ年とし、本日以降に発生した逝去を対象とするとの執行理事会提出試案が承認された。

執行理事会作成の試案について承認

⑧㈱SSBとの「ソフトウェア保守契約書」「確認書」について

北川事務局長から、㈱SSBから送付されてきた「ソフトウェア保守契約書」と「確認書」については、顧問山本弁護士からは多大なる修正必要との意見をいただいているものの、万一、㈱SSBから当会との種々既存契約を打ち切りの通告あった場合を想定のうえ、甚だ遺憾ながら当会業務継続図るべく、契約応諾を理事会として承認願いたいとの説明あり。

異議なく承認

2．報告、その他

①定例「事業報告等」 富山県への提出が無事終了したとの報告

北川事務局長から、富山県厚生部宛への定例の事業報告が終了したとの報告あり。

報告として了承

②職務執行状況報告

北川事務局長から、別添資料のとおり職務執行状況報告が提出されたとの報告あり。

報告として了承

③会員を被保険者とし、社団を契約者とする生命保険契約の扱いについて

木下会長から、会員を被保険者とする団体生命保険契約について、会員数減少と高齢化等の将来リスクをふまえ、その廃止に向けての議論を開始したいとの発言あり。

この発言に関しては、福利厚生の一環として廃止困難、執行理事会として了承された事柄なのか等の意見や照会発言が多数あり。

大野総務部長から、今回の資料配布と説明は木下会長個人としての話題提示であり、今後、木下会長においてさらに必要と判断されたならば改めて提示のものとの説明があった。

意見として了承

④退会報告

大野総務部長から、退会者についての報告あり。　　6月末現在　会員数434名

報告として了承

⑤当会65周年　組合20周年　12月の記念事業について

北川事務局長から、12月に実施予定の「当会65周年、協同組合20周年 合同記念式典」についての試案と現時点までの準備状況について報告あり。

特に、招待する来賓の明細、実施方針（食事会、宿泊、記念品、会員への土産等全てなし）については変更なしと参加者にて確認がなされた。

報告として了承

⑥各部各委員会からの報告

【総務部・財務部】大野総務部長、財務部長
特に報告事項なし
【保険部・学術部】森田保険部長、学術部長
・保険講習会を富山、高岡、新川、高岡各ブロック毎に来年2月まで順次に開催を予定。保険実務の改訂にも着手する。
・学術論文作成研究会は、今年は新川ブロックにて順調に運営されており、来年3月に最終会の開催を予定している。
・役員向けの保険講習会を、11月の理事会に併せて、その午前中での開催を計画中。
【事業部・スポーツ委員会】井田事業部長、スポーツ委員長
・7月に立山町武道館にて開催された日整全国少年柔道大会ならびに形競技会に際して、会場側から苦情の申し出があり。来年度以降の留意事項とする。
【広報部・ICT委員会】眞田広報部長
・広報誌柔整とやま78号の編集が進行中である。
・ホームページは随時に更新しており、特に一般向けページ新設と新たにFacebookを作成し、連携を進めている。
【介護委員会】藤森委員長
・介護委員交代として、富山市は中邑委員から古川委員へ、高岡市は苅部委員から大野幸雄委員への交代について理事会にて承認とした。
・保険収入減少にともない、訪問型介護サービスCへの参入を検討中。
【災害対策委員会】一ノ瀬委員長欠席により大野（前）災害対策委員長
・9月に南砺市で開催される県総合防災訓練について、合計10名程度での参加見込みである。

以上、各部各委員会報告一括にて了承

⑦その他

柴田理事から、当会あるいは北信越ブロック会での会議等　Webを活用させてはどうかとの意見あり、木下会長からは当会での活用に加え、北信越ブロック会においても引き続き提案を重ねるとの回答あり。

北川事務局長から、協同組合主催としての教養講座開催の試案として、テーマを「自賠責の取扱いと留意点」を候補とし、仔細がまとまるようであれば改めて案内するとの発言あり。

以上

事業報告

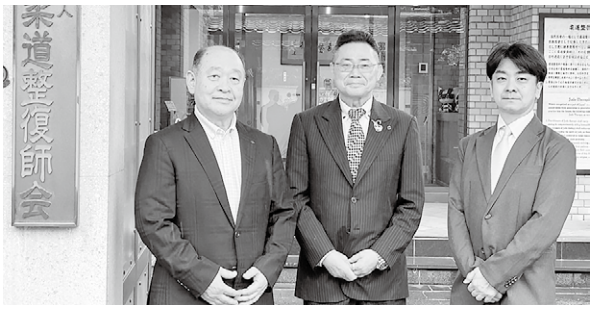
学術部

「匠の技伝承プロジェクト 令和7年度 第1回指導者養成講習会」参加の感想

高岡ブロック　磯谷　充律

令和7年4月13日（日）、東京・上野にある日本柔道整復師会にて開催された「匠の技伝承プロジェクト 令和7年度第1回指導者養成講習会」に参加させていただきました。

今回の講習会では、手指および足趾の骨折・脱臼を重点部位として取り上げ、午前中はエコー画像の描出操作におけるポイント解説、ならびに整復・固定に関する技術的な要点について、専門の先生方より非常に実践的かつ具体的なご指導をいただきました。エコーを用いた評価技術の重要性を再認識するとともに、整復および固定に関しても、より正確で安全な技術を身につける必要性を痛感いたしました。



午後からは、指導者評価確認の実技試験が行われました。実際の臨床を想定した中での技術確認は非常に緊張感がありましたが、これまでの学びを活かし、無事に試験に臨むことができました。富山県からは私、磯谷と前原理事の2名が参加し、両名とも無事に合格することができました。

本講習会を通じて、柔道整復師としての知識・技術の研鑽のみならず、次世代への技術伝承という使命の重みを改めて感じました。今後は指導者として、学んだことを地域の後進へ的確に伝えられるよう、さらに努力を重ねていく所存です。

最後になりますが、本講習会の開催にあたりご尽力いただいた関係各位に深く感謝申し上げます。

一般社団法人日本柔道整復接骨医学会 令和７年度 評議員会・総会

日　時：令和7年6月21日(土)
　　午後3時～午後4時30分
場　所：公益社団法人日本柔道整復師会会館

日本柔道整復接骨医学会評議員　大野　重浩

令和7年度 日本柔道整復接骨医学会 評議員会・総会が、渡部理一（東京地区）総務委員長の司会のもと、石原誠副会長の開会の辞により開催されました。安田秀喜会長の挨拶では、第33回学術大会で発表された、会長の故郷である石川県における柔道整復師の災害救護活動に感銘を受け、柔道整復師の職域の広さと今後の可能性を改めて実感し、今後の活躍に期待が寄せられることが述べられました。

来賓として、今別府敏雄 公益財団法人柔道整復研修試験財団理事長、長尾淳彦 公益社団法人日本柔道整復師会の挨拶に続き、議長に三潟 謙（東北地区）会員、副議長に江崎 博明（九州地区）会員が選出され、議事録署名人には三潟 謙（東北地区）会員と私、大野 重浩（北信越地区）が選ばれ、評議員会・総会が進行しました。

決議事項としての事業報告では、配布資料に基づき、昨年度東京都江東区の東京保健医療専門職大学で開催された第33回学術大会の報告が省略されました。その後、決算報告の概要説明および監査報告が行われ、いずれも承認されました。

続く事業計画では、第34回学術大会が令和7年12月6日・7日に東京都中野区の帝京平成大学中野キャンパスで開催されることが提案され、承認さ

れました。さらに、予算および評議員選挙施行細則の一部改正についても、執行部の提案通り承認されました。

質疑応答では、学会誌の改善提案、柔道整復師を取り巻く差別用語の問題、学会の財政状況と新たな収入源、インバウンド対応のマニュアル作成など、多岐にわたる要望事項について議論が交わされました。

最後に、次期役員選挙の予定と第34回学術大会の詳細が報告され、今後の学会活動への期待が示されました。閉会にあたり、石原誠副会長の挨拶をもって会は終了しました。

なお、日本柔道整復接骨医学会の会員数は令和7年3月末現在で3,701名と、昨年より約300名減少しており、次回の学術大会は富山県柔道整復師会の周年事業と同日に開催されるため、当県からの参加が少なくなることが懸念されます。

事業部

第47回（公社）富山県柔道整復師会柔道選手権大会

日　時：令和7年4月6日(日)
　　午前10時～
場　所：県営高岡武道館

事業部　林　政良

桜のつぼみがほころび始める季節に、第47回(公社) 富山県柔道整復師会柔道選手権大会が3年ぶりに開催されました。一ノ瀬充大会委員長の開会宣言ではじまり、木下隆男会長より「一生懸命戦っていただきたい。ただし、けがだけはしないように」とお言葉をいただきました。その後、山田隆司審判長より試合場の注意があり、続いて坂口貴彦選手による力強い選手宣誓が行われ、大会が始まりました。7名の選手が年代別で対戦し、日頃の練習の成果を十分に発揮し、気迫のこもった試合が繰り広げられました。閉会式では成績発表、表彰が行われ、島田貞之大会副委員長より「怪我人もなく素晴らしい大会でした。お疲れ様でした。」とねぎらいの言葉と閉会宣言があり、大会は無事に終了しました。試合結果は、下記の通りです。

・30歳代の部
　優勝　宮越　将太　三段
　２位　津幡　克樹　三段
・40歳代の部
　優勝　田中　功介　初段
・50歳代の部
　優勝　坂口　貴彦　六段
　２位　古川　　賢　五段
　３位　上條　　弘　五段
　３位　明　　正弘　四段

尚、6月28日(土) に福井県立武道館で開催される北信越ブロック柔道大会には大会実施要項の参加資格により下記の選手が出場されます。

・30歳代の部　宮越　将太　三段
・40歳代の部　坂口　貴彦　六段
・50歳代の部　明　　正弘　四段

保険部

砺波ブロック保険実務講習会

日　時：令和7年2月11日(火・祝日)
場　所：津沢コミュニティーセンター

砺波ブロック　関原　大心

講習会は、大野ブロック長による審査会やレセプト記載に関する報告から始まりました。その後、井田保険部長が挨拶を行い、続いて木下会長より、保険実務講習の意義、富山県柔道整復師会の歴史、そして社団法人設立65周年についての挨拶がありました。社団法人の長い歴史を知り、先代の先生方による多大なご尽力を感じることができました。

会長の挨拶の後、井田部長、原理事、前原理事が、昨今のマイナ保険証やアプリ導入、健康保険組合の現状についてお話しされました。また、柔道整復師の将来の展望など、保険実務講習会の中で重要なテーマが順次取り上げられました。

講習会は16時頃に終了しました。今回の講習会を通じて、療養費の取り扱いが年々少しずつ変化していること、また規則の変更があることを改めて実感しました。今後、自身の療養費の取り扱いについて見直す良い機会となりました。

スポーツ委員会（救護・トレーナー活動）

第45回全国少年柔道大会 富山県大会

日　　時：令和7年3月16日(日)
　　午前9時30分～
会　　場：県営富山武道館

スポーツ委員会　久水　嘉智

富山県柔道連盟からの救護支援依頼により、3月16日、スポーツ委員会から深美宏太委員と久水嘉智委員の2名が、「第45回全国少年柔道大会富山県大会」において救護活動を行いました。

県内からは約200名の小学生が集い、5月5日に講道館で開催される全国少年柔道大会を目指して、白熱した試合が繰り広げられました。

私たちは競技開始のおよそ1時間前に会場に集合し、怪我の発生に備えた打ち合わせ、氷嚢の氷の準備、用具の点検などを行いました。

今大会の救護活動では、足へのテーピング、試合後のアイシング、畳の消毒対応など、それぞれの症状に応じた適切な処置を行い、無事に大会を終えることができました。

本大会は全国大会へとつながる団体戦であり、各チームが全国出場を目指して接戦を繰り広げ、会場には割れんばかりの歓声が響き渡り、道場全体が熱気に包まれる大会となりました。

県代表に選ばれた道場が、全国大会で持てる力を存分に発揮し、活躍されることを願っています。

チューリップカップinとなみ 2025 ビーチボール大会

スポーツ委員会　福田　秀継

日　時：令和7年4月13日(日)
　　午前8時～午後4時30分
会　場：富山県西部体育センター
参加者：118チーム
　　福田秀継、畔田肇

ビーチボールのチューリップカップinとなみ2025大会が13日、砺波市の県西部体育センターで開かれ幅広い年代の参加者が熱戦を繰り広げました。9都府県から118チームが出場。男女とも年代別の5クラスに分かれ、今年からは70代のクラスも新設され元気なプレーにて活躍されていました。本年も砺波市ビーチボール協会より選手救護支援の要請があり救護活動を行ってきました。今年は私と畔田肇会員の二人で負傷者の救護活動を施すこととなり試合前の予防のテーピング、ストレッチ補助に4名、試合中での負傷による包帯固定、テーピング、アイシング等の処置が3名でした。負傷内容は足関節捻挫3名のみとなります。負傷者も少なく会場にて競技を見守っていましたが、

リザーバーの選手がいないため怪我をしても応急処置してプレーを続ける状況で、プレー人口の減少が課題となっているとのお話でした。他県の選手から「競技前にテーピングをしてもらえるのは助かる、怪我をしても応急処置を接骨院の先生にしてもらえるのは安心感が違う」と嬉しいお言葉をいただきました。TJATのアピールの場を設けて他県や地域の方々に接骨院の仕事を知っていただく良い活動となったのではないかと思います。最後になりましたが今回の活動で協力を頂いた畔田会員、協会スタッフの方々に感謝申し上げます。

第45回魚津しんきろうマラソン

新川ブロック　竹内　崇裕

日　時：令和7年4月27日(日)
会　場：ありそドーム

令和7年4月27日（日）、第45回魚津しんきろうマラソン大会が開催されました。

大会事務局である魚津しんきろうマラソン実行委員会より依頼を受け、大会の発着地点であるありそドーム内にトレーナーブースを設置し、トレーナー活動を行いました。大会は、6km車いす、2kmジョギング、2km（小学4 ～ 6年生）、5km、ハーフマラソン、10kmの順に各部門が行われ、4,537人（参加申込者数）のランナーが春の魚津の海沿いを駆け抜けました。

当日の天候は晴天で、気温は25度前後の夏日に差し掛かり、風も日差しも強く、4月のレースとしてはやや厳しいコンディションとなりました。そのため、ブース利用者に対しては暑さ対策や熱中症予防を講じながらの活動が求められました。トレーナーブースは7人体制で運営され、利用者数は185人にのぼりました。主な訴えは、筋肉の痙攣、膝や足首の痛み、足底の違和感などで、多様な症状に対応する必要がありました。比較的重症と思われるケースについては大会本部や救護班と連携し、状況に応じて搬送手配や応急処置を行いました。ブース内では、アイシング、ストレッチ、テーピング、症状に応じた運動指導やセルフケアのアドバイスも実施し、ランナーのコンディション回復と安全確保に努めました。

今後も参加者が安心して大会に臨めるよう、より質の高いトレーナー活動を目指してまいります。

令和7年度 富山県ジュニア柔道体重別選手権大会

スポーツ委員会　久水　嘉智

日　時：令和7年5月10日(土)
　　午後1時30分～
会　場：県営富山武道館

富山県柔道連盟からの救護支援依頼により、5月10日、スポーツ委員会より久水が派遣され、令和7年度富山県ジュニア柔道体重別選手権大会にて救護活動を行いました。県内から選ばれた高校生50名が集まり、北信越ジュニア柔道体重別選手権大会を目指して、熱戦が繰り広げられました。

1時間前から会場で待機し、氷嚢への氷の準備や事前の用具点検などを行い、競技開始を待ちました。

今大会の救護活動では､爪の裂傷に対する止血、試合後のアイシング、口唇裂傷への止血などに適切に対応し、試合進行を妨げることなく大会を無事に終えることができました。

県代表に選ばれた選手が、7月6日（日）新潟県謙信公武道館で開催される北信越ジュニア柔道体重別選手権大会にて実力を十分に発揮し、全国大会への出場を果たせることを願っています。

第42回カーター記念黒部名水マラソン

新川ブロック　二俣　泰之

日　時：令和7年5月25日(日)
会　場：黒部市総合体育センター

令和7年5月24日（土）・25日（日）の両日、黒部市にて「第42回カーター記念名水マラソン」が盛大に開催されました。

大会事務局からの依頼を受け、アスレチックトレーナーとして、黒部市から6名、県内の他市町村から4名、計10名の会員が大会2日目（25日・日曜日）に参加されました。

本大会では、昨年に引き続き、シドニーオリンピック金メダリストの高橋尚子さんと、人気インフルエンサーの三津家貴也さんを特別ゲストとしてお迎えし、9167名がエントリーするなど、大変な賑わいを見せました。

25日には、フルマラソン（5120名)、10キロの

部（1716名)、車いすの部（7.3km・9名）の3部門が実施されました。

当日は気温15℃前後と、例年よりも低く、曇天

に加えて断続的に強い雨風が吹く厳しいコンディションでしたが、トレーナー10名に加え、ボランティアとして2名の先生方が加わり、計12名体制で活動にあたりました。

主な活動内容は、160名のランナーに対して、マッサージ、ストレッチ、テーピングの実施や、セルフケアに関するアドバイスの提供など、個別の要望に応じた対応です。

中には毎年ブースを訪れてくださる常連の方も多く、接骨院の取り組みが少しずつ市民の皆様に浸透してきていることを実感することができました。一方で、初めて来訪される方へのアプローチや、ブース周知の工夫については今後の課題であると捉えています。

今回の活動を通じて、より多くの方に接骨院の役割やトレーナーの活動意義を知っていただき、地域の健康づくりや日常的な利用への促進につながる貴重な機会となりました。

今後もランナーの皆様が安全かつ快適に大会へ臨めるよう、トレーナー活動の質を高め、一層充実した支援ができるよう努めてまいります。

令和7年度 新川地区中学校総合選手権大会柔道競技

日　時：令和7年6月14日(土)
場　所：滑川市総合体育センター武道場

スポーツ委員会　佐々木　茂富

滑川市総合体育センターの武道場にて、令和7年度新川地区中学校総合選手権大会柔道競技が開催されました。大会事務局からの依頼を受け、スポーツ委員会より井田栄二スポーツ委員会委員長と佐々木の二名が救護員として参加しました。

男女合わせて9チーム59選手が参加し、午前中に男子の部6チーム、女子の部4チームによる団体戦、午後には男女7階級での個人戦へと進みました。勝ち進むと富山県中学校総合選手権大会に繋がる本大会は、選手全員が日頃の稽古の成果を発揮し、毎試合熱戦が繰り広げられました。

今回の大会ではルールに変更があり、勝敗を決するポイントの一本と技ありに加えて、これまで廃止されていた有効が復活しました。この復活により、勝敗が従来のルールより時間内に決まり、試合の進行もスムーズになることが期待されます。延長戦のゴールデンスコア方式は引き続き採用されていますが、有効ポイントの復活は選手にとって大きな事故防止策となるでしょう。延長戦が続くと選手の体力や集中力が低下し、怪我のリスクが高まります。そのため、早期決着の他、事故の予防に寄与することが期待されます。

実際、今回の大会では試合中に1名の選手が左足部の擦過傷で救護を利用しましたが、他には大きな怪我をする選手もおらず、大会は無事に終了しました。新しいルール変更によって怪我のリスクが減少することが期待されますが、私たち救護に関わる者も、さらなる知識と技術の向上を目指し、今後も選手の安全を守る努力を続けたいと考えています。

最後に、大変貴重な経験をさせて頂きました大会関係者の皆様に心より感謝申し上げます。今回の大会が来年以降の大会をさらに素晴らしいものとするための礎となりますことをご祈念いたします。

第56回富山県柔道体重別選手権大会
第78回富山県民体育大会柔道競技

日　時：令和7年6月29日(日)
場　所：県営富山武道館

富山県柔道連盟からの救護支援依頼により、6月29日、スポーツ委員会から深美宏太委員、久水の計2名が、第56回富山県柔道体重別選手権大会兼 第78回富山県民体育大会柔道競技にて救護活動を行いました。本大会は、8月に開催される北信越国民スポーツ大会の出場選手選考会を兼ねた重要な大会であり、各試合において熱戦が繰り広げられました。活動内容といたしましては、開会式の1時間前に集合し、救護バッグ内の用具確認や会場内の導線確認等を行い、試合に備えました。

スポーツ委員会　久水　嘉智

今大会では、幸いにも重大な怪我等は発生せず、無事に救護活動を終えることができました。ただし、当日は気温が30度を超え、武道館内も非常に暑い環境であったため、熱中症の懸念がありました。今後も、熱中症に対する適切な判断ができるよう、スポーツ委員会内での協議を継続してまいります。

なお、北信越国民スポーツ大会は富山県で開催される予定です。選手の皆様が全国国民スポーツ大会への出場を果たされますよう、心より祈念申し上げます。

令和7年度 富山県高等学校総合体育大会柔道競技

日　時：令和7年5月31日(土)、6月1日(日)
場　所：アルビス小杉総合体育センター

富山県高等学校体育連盟からの救護支援依頼により、5月31日は富山ブロックの岩山悟士会員、高岡ブロックの藤森和則会員、6月1日は富山ブロックの岩山悟士会員、そしてスポーツ委員会より深美の、計3名にて令和7年度富山県高等学校総合体育大会・柔道競技にて救護活動を行いました。

県内の高校生が、岡山県で開催される全国大会を目指す大切な大会であり、選手たちの熱い思いがひしひしと伝わってきました。

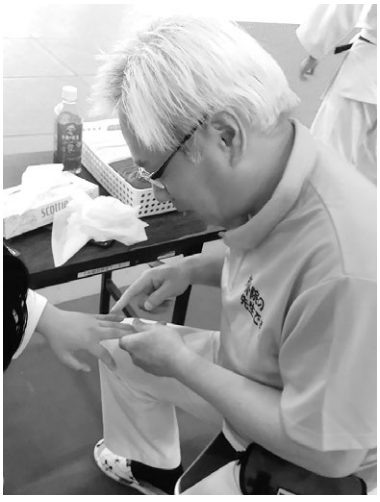
激戦の中、指関節の脱臼や捻挫、肘関節・足関節の捻挫、爪床裂傷など、多くの負傷者が救護に来られました。

富山ブロック　深美　宏太

岩山会員、藤森会員による的確な対応のおかげで、大会は滞りなく進行しました。

選手たちのサポート、そして大会運営に携わる柔道整復師として、良い活動ができたと感じております。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



富山県柔道整復師協同組合

令和7年度 富山県柔道整復師協同組合
第1回理事会報告

日　時：令和7年4月19日（土）
　　午後4時28分～午後5時47分
会場　　富山市舟橋北町3-7
　　接骨会館3階会議室
出席者：理事9名　監事2名　全員出席

魚谷理事長挨拶

本日参加への謝辞とともに、遠慮なく自由な意見をいただきたいとの挨拶があった。

〈議　題〉

第1号議案　令和6年度　事業報告承認について

大野副理事長から、主要な事業内容およびその成果、対処すべき重要な事項、現況に関する重要な事項、組合員数および出資口数の増減等についての説明がなされた。

具体的には、組合員数の減少傾向が継続しており、その維持を図るべく、当組合としての組合員への支援施策の検討と実施が必要とされるとの内容であった。

全員異議なく承認

第2号議案　令和6年度　決算書類ならびに損失処理案承認について

小柳副理事長から決算と財務の状況について、特に前年度比較で斡旋手数料減少を要因として事業収益が減少し、また、地震見舞金対応を要因として福利厚生事業費が増大し、結果として多額の損失が発生したもので、その処理案として積立金の取り崩しにて処理し配当金は無配とせざる得ないとの説明がなされた。

この後、経沢、法邑監事から妥当な処理がなされているとの監査報告がなされた。

全員異議なく承認

第3号議案　令和7年度　役員報酬について

大野副理事長から、無報酬とし、ただし費用弁償をおこなうとの説明がなされた。

全員異議なく承認

第4号議案　令和7年度　事業計画案について

大野副理事長から、事業計画案の説明がなされた。

全員異議なく承認

第5号議案　令和7年度　収支予算案について

小柳副理事長から、6月以降の用紙販売単価の引き上げも織り込んだものとして、令和7年度は34万6千円程度の赤字としたいとの説明がなされた。

魚谷理事長からは、赤字の収支予算案をふまえて、公益社団法人富山県柔道整復師会への事務委託料に関して契約から10か年となる事でもあり、また当組合の財務体質として黒字確保が困難になりつつある事でもあり、来年度分からの引き下げを公益社団法人側と交渉開始したいとの発言があった。

公益社団法人富山県柔道整復師会との交渉開始を条件として承認

第6号議案　組合協力業者新規加入承認について

魚谷理事長から、新規協力業者の紹介説明あり。

7／2　立山科学㈱　ボウリング部

全員異議なく承認

第7号議案　役組合協力業者脱退について

魚谷理事長から2社の脱退報告あり。

R7／3／31現在指定業者数は40件　全員異議なく了承

第8号議案　組合員の脱退について

魚谷理事長から10名の脱退報告あり。

全員異議なく了承

第9号議案　組合員の新規加入承認について

魚谷理事長から、1名の新規加入組合員の紹介説明あり。

加入後組合員総数430名　全員異議なく承認

第10号議案　令和7年度通常総会について

その日時、会場とともに、上記の第1号、第2号、第3号、第4号、第5号を提出議題とするとの説明がなされた。

全員異議なく承認

その他

次の各種報告と意見交換がなされた。

①（公社）富山県柔道整復師会としてのFacebookやInstagramでのPR動画に際し、協同組合側にも協力を依頼があった。

②今年12月の当組合の20周年事業に関しては、当初の構想を大幅に変更し、土産も来賓のみに提供する事で理事会として了承する。

③（公社）富山県柔道整復師会との合同開催のゴルフ大会に関しては、理事の参加の有無、あるいは開催の有無自体について今後検討を進める。

以上

令和7年度 富山県柔道整復師協同組合

通常総会報告

開催日時：令和7年5月18日(日)
　　午後1時00分～午後1時30分
開催場所：富山市桜橋通り2-28
　　ホテルグランテラス富山4階
組合員総数：420名
出席者数：279名　本人出席　248名
　　書面議決・委任状出席　31名
出席理事：9名全員出席
出席監事：2名全員出席
議　　長：山崎一人

魚谷明弘理事長挨拶

お米をはじめ諸物価の高騰の折、組合員のみなさまにはご苦労が絶えないものと考えます。 組合としてはみなさまへのご支援を最優先とし、能登半島地震にともなう見舞金支給などの事業活動を継続しています。

今年12月には協同組合創立20周年記念式典の予定あり、引き続き皆様のご協力をお願いします。

議長に山崎一人氏が選任され、議長は事務局に本日の出席組合員数の報告を求め、その報告の内容に基づき定足数を満たしており通常総会が有効に成立したと宣言した。

2.議事の経過の要領及び議決結果

第1号議案　令和6年度事業報告書承認の件

第2号議案　令和6年度決算関係書類及び損失処理案承認の件（監査報告）

議長は、第1号議案及び第2号議案は関連性があるため、一括討議するとし、執行部に提案説明を求めた。

第1号議案は大野重浩副理事長が総会資料に基づき事業報告書の概要を読み上げ説明した。

次に、第2号議案は小柳副理事長が資料に基づき財務諸表の概要と損失処理案について説明した。

特に損失処理案とともに、決算状況もふまえて無配当とすることが妥当との説明があり、さらに経澤治勝監事と法邑智成監事から、関係書類は適正なものと確認したとの監査報告が為された。

第1号、第2号議案ともに賛成多数として提案どおり可決

第3号議案　令和7年度役員報酬の件

大野重浩副理事長が「令和6年度と同様に無報酬、ただし費用弁償は行うことにしたい。」と説明した。

賛成多数として提案どおりに可決

第4号議案　令和7年度事業計画案承認の件

大野重浩副理事長が総会資料に基づき、事業計画案の概要を説明した。

賛成多数として提案どおりに可決

第5号議案　令和7年度収支予算案承認の件

小柳副理事長が総会資料に基づき収支予算案の概要を説明した。

特に、当組合を巡る環境には厳しいものがあり、用紙販売単価の引き上げを織り込んでも、令和7年度については赤字計上を想定した収支予算案となっている旨の説明がなされた。

賛成多数として提案どおりに可決

以上

日本柔道整復師会北信越ブロック会

令和7年度 日本柔道整復師会
北信越ブロック会理事会

(公社)富山県柔道整復師会　副会長　大野　重浩

日　時：令和7年5月31日(土)
　　午後3時～
場　所：ホテルメトロポリタン長野　千曲
　　長野県長野市南石堂町1346

西条 賢治 長野県副会長の司会のもと宮下 治由 北信越ブロック会会長、開催県の柏木 久明 長野県会長より挨拶があり日本柔道整復師会北信越ブロック会理事会が開会されました。議事に入り新理事として歸山 明朗 福井県副会長、振籏 秀徳 長野県副会長、津田 佳之 石川県副会長、新監事として真酒谷 清 石川県理事が承認され挨拶をされました。また参与として堂本 義邦 前石川県副会長が承認され、堂本先生への感謝状と餞別が二ッ谷 剛彦 石川県会長に手渡されました。

続いて事務局長の佐々木 西盛 福井県副会長より令和6年度の事業報告、収支決算報告があり、監事の津田 佳之 石川県副会長、加藤 智範 新潟県理事より監査報告がされ承認されました。また令和7年度事業報告案、収支予算案が報告され承認されました。

次に北信越ブロック理事会における各県提出議題について話し合われました。内容は会館修繕、政治連盟、マイナ保健証、超音波観察装置、患者調査について各県から回答されました。その他として今回選挙となる日整役員について議論され北信越ブロック会は一枚岩となって日整に役員を推薦することについて承認されました。閉会の辞を宮下 厚 長野県副会長が述べられ北信越ブロック会理事会は終了致しました。

第45回 日本柔道整復師会
北信越ブロック柔道大会 福井大会2025

富山県代表監督　一ノ瀬　充

日　時：令和7年6月28日(土)
　　午後1時30分より
場　所：福井県立福井武道館

向暑の候、北信越5県より柔道をこよなく愛する会員14名が出場され、6年ぶりに大会が開催されました。

選手の皆様は日頃の鍛錬と積み重ねてきた練習の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げました。

開会式では、宮下治由北信越ブロック会会長よりご挨拶があり、続いて長谷川大恭福井県柔道連盟会長より祝辞が述べられ、午後1時30分より試合が始まりました。富山県代表としては、50歳以上の部に明正弘会員､40歳代の部に坂口貴彦会員、30歳以下の部に宮越将太会員が出場されました。初戦から全員果敢に攻め、一生懸命に善戦いたしましたが、惜しくも敗退しました。

今大会に富山県代表として挑戦させていただき、柔道の教えと魅力を改めて実感する素晴らしい経験となりましたこと､深く感謝申し上げます。

また、選手の皆様が大きな怪我なく試合を終えられたことに安堵しております。

来年度は石川県での開催となります。

今後も柔道整復師として日々研鑽を重ねながら、柔道とともに歩んでいければと存じます。

この度の大会開催にあたり、(公社) 福井県柔道整復師会の役員の先生方には多大なるご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

また、(公社) 富山県柔道整復師会の役員・会員の皆様には、応援にお越しいただき、心の支えとなりましたこと、心より御礼申し上げます。

公益社団法人日本柔道整復師会

令和7年度 公益財団法人日本柔道整復師会
通 常 総 会

代議員　森田　　満

日　時：令和7年6月22日(日)
　　正午開会（11時開場）
場　所：日本柔整会館
　　東京都台東区上野公園16番9号

議題

⑴令和6年度決算案の承認について
⑵令和7年度会費免除者案の承認について
⑶役員の選任並びに会長及び副会長の選定について

報告

⑴令和6年度事業報告
⑵令和6年度監査報告

晴天の下、全国各地から日整会館に代議員が88名参集されました。

2階会議室は熱気むんむん、今回は選挙が行われるので皆さん少し興奮気味に感じられました。

12時より川口総務部長司会進行にて、長尾会長挨拶の後、議長　副議長の指名後、議事がつつがなく進み、(3) 役員の選任並びに会長及び副会長の選定が行われました。

今回は会長候補2名（定数1名）副会長候補4名（定数2名）理事候補18名（定数11～16名、会長候補及び副会長候補を除く※13名以上選任された場合は再投票を行わない）監事候補2名（定数2名）

選挙結果

（順不同）

会　長	長尾　淳彦	（京都府）
副会長	竹藤　敏夫	（茨城県）
	山﨑　邦生	（岡山県）
理　事	大河原　晃	（埼玉県）
	金子　益美	（新潟県）
	櫻田　　裕	（宮城県）
	川口　貴弘	（奈良県）
	藤川　和秀	（愛知県）
	徳山　健司	（大阪府）
	細谷　吉隆	（千葉県）
	上田　　篤	（兵庫県）
	高山　訓正	（北海道）
	鈴木　　努	（静岡県）
	塩川　哲也	（福岡県）
	橋口　　均	（鹿児島県）
	瀧澤　一裕	（東京都）
	齋藤　武久	（神奈川県）
監　事	宮下　治由	（福井県）
	佐藤　公司	（山形県）

以上の通り19名の新役員が決まりました。

すべての日整会員の為に頑張っていただきたい。心より期待しております！

尚、部局等につきましては日整ホームページにて確認してください。

第45回 関東学術大会栃木大会

主催：公益社団法人日本柔道整復師会
主管：公益社団法人栃木県柔道整復師会

日　時：令和7年3月8日(土)・9日(日)
　　午後6時開会
場　所：栃木県総合文化センター

晴天の下、宇都宮東武ホテルグランデ「松柏」にて第45回関東学術大会栃木大会開会式が執り行われました。

開会の辞を齋藤武久関東ブロック会会長が述べられ、続く大会会長挨拶では長尾淳彦公益社団法人日本柔道整復師会会長が挨拶をされました。

田代富夫公益社団法人栃木県柔道整復師会会長の歓迎の辞のあと、福田富一栃木県知事はじめ多くのご来賓より祝辞をいただきました。翌9日に行われる特別講演講師である新上三川病院院長大上仁志先生の紹介がありました。次期開催県の大河原晃公益社団法人埼玉県柔道整復師会会長の挨拶にて閉会となり、場所を移し夕食会が執り行われました。

9日には栃木県総合文化センター大ホールにて学術大会が開催されました。

9時30分より開会セレモニーが開催され、10時30分より大上講師の特別講演がありました。特別講演のあと日本柔道整復師会学術教育部よりお話がありました。

ギャラリー棟2階では12時10分より日整学術教育部によるワークシップ「匠の技伝承プロジェクト」が行なわれ、13時10分より場所を戻して大ホールにおいて各県の座長及び発表者の紹介後、各県の発表者による研究発表が行われました。

発表終了後の表彰式では長尾淳彦日整会長より表彰及び記念品が授与、贈呈され、大河原晃埼玉県会長の閉会の辞で大会が終了しました。

令和8年度は埼玉県において関東学術大会が行われます。希望される方は参加してみてください。

各地区富山県柔道整復師会

令和7年度 富山県富山地区柔道整復師会
定 時 総 会

富山地区　角　　洋

日　時：令和7年4月6日（日）午後3時～
場　所：接骨会館3階

令和7年度定時総会は、久水嘉智理事の進行により開催されました。

冒頭では、富山地区会長・眞田克樹氏がご挨拶され、出席された会員の皆様へ感謝の意を述べられました。続けて、令和6年度に行われた富山地区の諸行事を可能な限り予算を抑えて実施したことや、介護事業としての「楽々いきいき運動教室」の取り組み、マイナアプリの活用、能登半島地震のお見舞い金に関する報告、LINE登録のお願い、そして久しぶりに新入会員が加わったことなどが紹介されました。

来賓としてご出席された公益社団法人富山県柔道整復師会会長・木下隆男氏からは、経費削減や役員数の見直し等を含む社団の機構改革についてのご説明がありました。あわせて、日整へのサイバー攻撃について、また12月7日に予定されている「社団創立65周年・協同組合創立20周年記念式典」を質素に開催する旨、さらに政治連盟活動における富山市長選・市議会議員選挙への思いが語られました。最後に、富山地区総会の円滑な進行と成功を祈念され、挨拶を締めくくられました。

議長には上條邦彦氏が選出され、議事録署名人として佐藤中氏、水上重喜氏が指名され議事に入りました。会務報告、収支決算・会計監査報告、令和7年度事業計画案および収支予算案、規約改定案、ならびに前富山地区会長木下氏の相談役就任、富山市議会議員田邉裕三氏の顧問就任に関する提案のすべてが承認されました。

なお、本年は役員改選の年にあたり、北島英樹選挙管理委員長より役員選挙の流れが時系列で説明され、すべての役職において定数内での無投票当選であったことが報告されました。

会　長：眞田　克樹　（再任）
理　事：一ノ瀬　充　（再任）
　　中邑　克信　（再任）
　　古川　信也　（再任）
　　久水　嘉智　（再任）
監　事：角　　洋　（再任）
　　田辺　浩嗣　（再任）

新役員が選出され、会員の皆様を前に一言ずつ抱負を述べて挨拶を行いました。

続いて、今年度新たに入会された塩原創太会員が紹介され、「頑張ってやっていく」と力強く挨拶されました。

その後、各理事より担当する部局や委員会の活動内容について報告がありました。

また、会員である田邉裕三富山市議からもご挨拶と活動報告がなされました。

続いて、久水嘉智理事が閉会を告げ、富山地区の定時総会は滞りなく終了いたしました。

総会終了後には、藤井裕久富山市長が来場され、眞田会長および木下社団会長がそれぞれ歓迎のご挨拶をされました。

藤井市長からは、柔道整復師が日頃より市民の健康維持に尽力していることへの感謝の言葉がありました。また、昨年の能登半島地震による富山市への影響や、コロナ禍を乗り越える中での貢献についても触れられました。さらに、現在取り組んでいる少子化対策や、富山市がニューヨーク・タイムズ誌に取り上げられたことなどが紹介され、今後の市政運営への引き続きの支援をお願いされました。

最後に、藤井市長と田邉裕三市議の今後のご活躍を祈念して、中村隆会員の発声によりガンバローコールを行った後散会しました。

令和7年度 富山県高岡地区柔道整復師会
定 時 総 会

高岡地区　高坂　峰雄

日　時：令和7年4月6日(日)
　　午後3時～
場　所：伏木コミュニティセンター 3Fホール

令和7年度高岡地区柔道整復師会定時総会は、4月6日(日)午後3時より伏木コミュニティセンターにて開催されました。会員多数の出席のもと、森田満会長の挨拶をはじめ、令和6年度の事業・会務・収支決算報告が行われ、承認されました。続いて令和7年度の事業計画案・収支予算案が審議され、可決されました。

本年は地区役員改選の年にあたり、廣川昇議長の進行のもと、新役員が無投票で選出され、挨拶を行いました。また、県監事候補として高岡地区から飛田秀明会員が選出されました。

長年にわたり役員を務められた島田貞之理事が退任され、森田会長より記念品が贈呈されました。退任される役員への感謝が述べられ、最後に前原征一理事の閉会宣言により、総会は無事終了しました。

高岡地区柔道整復師会　新役員は以下の通りです。

地区会長：森田　　満（再任）
理　　事：前原　征一（再任）
理　　事：石橋　　仁（再任）
理　　事：柴田　成人（再任）
理　　事：藤森　和則（再任）
地区監事：高坂　峰雄（再任）
地区監事：六渡　典和（新任）

令和7年度 富山県砺波地区柔道整復師会
定 時 総 会

砺波地区　中川　雅晴

日　時：令和7年4月6日(日)
　　午後3時～
会　場：和風会館　ふかまつ

令和7年度砺波地区柔道整復師会定時総会が、4月6日（日）午後3時より、和風会館ふかまつにて開催されました。

総会では、小倉清治会員が議長に選任され、令和6年度の事業報告・決算報告、今年度の事業計画案・収支予算案などが審議・承認されました。

役員改選については、川合正信砺波地区選挙管理委員長より、立候補者数が定数通りであったため、無投票当選である旨の報告がありました。

新役員は以下のとおりです。

令和7年度富山県砺波地区柔道整復師会新役員
　会　　長：大野　重浩
　副 会 長：林　　禎之、林　　政良
　監　　事：栗田　勝弘、蔵谷　昌隆
　地区理事：
　　小矢部市　柴田　秀喜、可部谷由喜子、
　　砺 波 市　川越　勝二、坂井　敬司、
　　南 砺 市　河合　　亨、矢木　義門

新体制となった役員を代表して、大野会長より今後の砺波地区の方針について述べられました。すべての議案が滞りなく承認され、小倉議長は退席されました。

総会の終わりには、富山県柔道整復師会の顧問である米原蕃県議会議員が駆け付け、祝辞をいただきました。

総会後の懇親会では、各会員にとって意見交換のできる良い機会となりました。

令和7年度 富山県新川地区柔道整復師会
定 時 総 会

新川地区　竹内　崇裕

日　時：令和7年4月6日(日)
　　午後3時～
場　所：スカイホテル魚津

令和7年4月6日、令和7年度新川地区総会が開催されました。総会においては新川地区会長選挙が実施され井田栄二会長が選挙において選出され会長に就任いたしました。また総会において新たに稲垣一仁会員が理事に、竹内崇裕会員が監事に就任し新体制のもとで新川地区活動が一層進められることが期待されています。新たな体制の下での活動が、今後益々充実し、新川地区に貢献することを心より願っております。

各市柔道整復師会・接骨師会

令和7年 射水市柔道整復師会
総会・新年会

射水市柔道整復師会　松長　功二

日　時：令和7年2月16日(日)
　　午後4時～
場　所：つくばい　射水市作道367-1

冬晴れの日、令和7年射水市柔道整復師会総会･新年会が会員24名の出席により開催されました。

総会の議事もスムーズに進み、執行部の提案通り承認されました。

総会後には、森田　満富山県高岡地区柔道整復師会会長を講師に迎え、保険審査・保険取り扱いなどの講演のあと、会員からの様々な質問等に答えていただきました。

その後、新年会会場へと場所を移し、県議会議員永森直人様をはじめ八嶋浩久県議会議員、瀧田幸吉県議会議員、射水市長代理 杉本寿福祉保健部長、高橋久和射水市議会議員、森田満富山県高岡地区柔道整復師会会長、大野幸雄高岡市柔道整復師会会長をお招きして新年会が盛大に開催されました。

永森県議会議員より、柔道整復師の日頃の活動・地域への貢献への労いの言葉をいただき、各議員の方々と杉本寿福祉保健部長が挨拶をされました。続いて森田高岡地区柔道整復師会会長の乾杯のご発声により新年会が始まりました。

宴会では、おいしい料理やお酒を味わいながら楽しい時間を過ごし、藤森射水市柔道整復師会会長による来賓各位への万歳で終宴しました。

コロナによって開催出来ない状態となっていた新年会も、ようやく総会・新年会等も例年通り行う事が出来るようになりました。

今後も各会員がより一層積極的に、また快く参加出来るような組織づくりと円滑な運営を目指します。まだまだ感染症が予断は許さない今日ではありますが、当会会長の益々の活躍を期待し、会員皆で藤森会長をサポートしていくと共に、会員の技術の向上と安定した業務を行っていけるよう会員が一丸となって、「安心・安全」を考え日々の業務に邁進したいと思います。

令和7年 小矢部市柔道整復師会
定 時 総 会

小矢部市柔道整復師会　可部谷　由喜子

日　時：令和7年2月16日(日)
　　午後4時～
会　場：日本料理「越前」

2月に入り寒波の襲来による大雪警報が続く日々でしたが、当日は穏やかな天候となり、小倉慶郎会員の司会進行のもとで令和7年小矢部市柔道整復師会定時総会が開催されました。

定数確認後、蔵谷昌隆会長の挨拶で始まり、会長が議長を務めて令和6年度の会務及び収支決算が報告に続き、監事の可部谷により監査報告を行いました。すべての案件が審議承認され、柴田秀喜副会長の閉会の挨拶で終了しました。

引き続き、砺波地区の大野重浩会長より、マイナンバー資格確認をはじめ保険に関する注意事項やカルテ記入の重要性について説明がありました。

大野会長の説明のあと、部屋を移して懇親会が開催されました。蔵谷会長の挨拶、来賓の桜井森夫市長と当会顧問の石田義弘小矢部市市議会議員が健康寿命延伸事業について感謝の挨拶を述べられ、大野重浩会長の乾杯の発声で懇親会が始まりました。参加者は小矢部市のことや介護予防事業に関することについて市長や市議と膝を交えて語り親睦を深めました。

最後に桜井市長から会員への万歳三唱があり、当会顧問の小倉清治会員から来賓の皆様へ返礼の万歳三唱が行われ、小倉慶郎会員の閉会の挨拶で懇親会は終了しました。

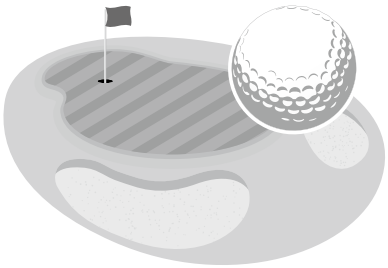
投　稿

第22回
富山県柔道整復師協同組合・
(公社)富山県柔道整復師会
ブロック対抗親善ゴルフ大会

林　　政良

日　時：令和7年4月29日(火・祝)
午前11時40分
欅→茜コース　楠→欅コース
同時スタート
場　所：太閤山カントリークラブ

天候は雨交じり、また強い風も吹き肌寒く、雨合羽を着る方もいる中、ブロック対抗親善ゴルフ大会が太閤山カントリークラブにて31名の参加のもと開催されました。 集合写真撮影後の開会式では、森田満副会長より「雨の心配もございますが、皆さんけがのないように楽しくプレーしましょう」とねぎらいの言葉をいただきました。欅コースのスタートホールでの始球式では、魚谷理事長と山本満夫射水市議会議員の豪快なショットで大きな拍手が起こり、大会がスタートしました。強風や寒さに苦戦される先生方もおられましたが、皆さん笑顔で和気あいあいとプレーされていました。また、ラウンド後は大浴場にて疲れた体、冷えた体をゆっくりと温めてから、2階レストランのコンペルームにて表彰式が行われました。 林禎之理事の司会進行のもと、木下会長からあいさつをいただき、表彰式では10位までを大野実行委員長が、10位から4位までを魚谷理事長が、3位から優勝までを木下会長がプレゼンターとして参加された皆さんに景品を渡され、表彰式は終了しました。 私事ではございますが、この大会に20年近く参加させていただき、いつかは優勝して歴代のレジェンドたちと肩を並べたいと思っていましたので、今回夢がかなうことができて最高で幸せな一日となりました。ありがとうございました。 最後に、今大会において準備、運営にご尽力いただいた役員や会員の方々、協同組合より協賛・参加いただきました企業の皆様に熱く御礼申し上げます。



和歌山医療スポーツ
専門学校での特別講義

高崎　　浩

日　時：令和7年6月20日(金)
場　所：和歌山医療スポーツ専門学校

私が会長を務める（日整公認）富山臨床接骨学研究会では、『原点回帰』と『学生および若手柔整師の育成』をモットーに活動を続けています。

6月20日（金)、和歌山医療スポーツ専門学校にて特別講義を行いました。校長の尾藤何時夢先生は、2009年～2011年の間、富山医科薬科大学大学院システム情動科学（整復生理学）における日整の寄付講座に在籍され、『急性期疼痛に及ぼすトリガーポイント圧迫刺激の効果』という臨床研究を行われていたご経験があり、我が県にもゆかりの深い方です。

講義内容は私に一任いただいたため、接骨院の日常で遭遇することの多い上腕骨近位端部骨折、橈骨遠位端部骨折、肩関節脱臼をテーマに設定しました。講義に先立ち、4月29日（祝月）と5月11日（日）の2度にわたり、当研究会の実行委員6名とともにリハーサルを重ねました。当日は模擬試験問題を用いた試験対策と、整復固定の動画を活用した臨床説明の理論および実技を交えた講義を行いました。

和歌山医療スポーツ専門学校は3年前に設立された新しい学校で、今年度が最初の国家試験となります。そのため、25名の生徒たちの意欲は非常に高く、2コマ（180分）の講義もあっという間に過ぎました。来年3月には受験者全員が合格することを心から願っています。

私自身、この8か月間で、昨年10月27日に開催された近畿学会和歌山大会、今年3月9日の福岡県整骨医学会、そして今回の和歌山医療スポーツ専門学校での特別講義と、計3回の出張講演を無事に行うことができました。ご依頼をいただいた和歌山県や福岡県の関係者の皆様、そして当研究会の実行委員の皆様に感謝申し上げます。この貴重な経験を日々の施術に活かしていきたいと思います。

春の叙勲

新川地区　寺田　健一

この度、春の叙勲に際し、はからずも保護司として瑞宝双光章を拝受する栄に浴しました。皇居内の豊明殿にて天皇陛下から拝謁の栄誉を賜り、身に余る思いでございます。

日整・県柔道整復師会会員の皆様から温かい御祝辞やお祝いを賜り、心より御礼申し上げます。

三十年間の保護司活動と四年間の魚津保護司会会長としての務めを振り返りますと、保護司は法務大臣から委嘱を受ける国家公務員資格を持ちながら、犯罪や非行をした人々が社会復帰を目指して再出発するための立ち直りを支援する民間ボランティアです。この活動に当たっては家族の協力や理解、そして皆様の温かいご指導とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

今後は、この栄誉を胸に刻み、さらに精進してまいります所存です。

最後に、柔道整復師会の皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。の実行委員の皆様に感謝申し上げます。この貴重な経験を日々の施術に活かしていきたいと思います。

会　員　異　動

区　分	施術所	所在地	氏　名	実施年月日
施術所開設	しおはら接骨院	富山市田中町3丁目3-6	塩原　創太	R7.4.3
	山下接骨院	砺波市山王町4-10	山下　敦司	R7.7.1
施術所廃止	てらにし接骨院	富山市清水元町1番25号	寺西　正幸	R7.2.17
	竹林接骨院	富山市西大沢255-1	竹林　　直	R7.3.30
	鈴木接骨院	高岡市戸出町2-17-81	鈴木　裕之	R7.4.30
	辻井接骨院	砺波市東石丸61-3	辻井　康善	R7.5.31
	清水接骨院	高岡市駅南2丁目2-23	清水　建之	R7.5.31
	駅南接骨院	高岡市赤祖父92	吉村　拓巳	R7.6.30
	はぎわら接骨院	下新川郡入善町椚山1397-3	萩原　康夫	R7.6.30
	山下接骨院	砺波市山王町4-10	山下　雅司	R7.6.30
	山下接骨院（分院）	南砺市下梨1124	山下　雅司	R7.6.30
	松永接骨院	砺波市庄川町青島29	松永　洋之	R7.7.16
	踏分接骨院	富山市八尾町東町2098	踏分　博行	R7.7.31
	大杉清水接骨院	富山市八尾町大杉3520	清水　外弘	R7.8.31
施術所住所変更	サトウ接骨院	高岡市伏木錦町12-2	佐藤　周一	R7.5.13
	貴接骨院	富山市大町4-4	佐野　之敏	R7.8.1
（入会）	しおはら接骨院	富山市田中町3丁目3-6	塩原　創太	R7.4.1
	山下接骨院	砺波市山王町4-10	山下　敦司	R7.4.1
	南塚接骨院	魚津市六郎丸1235-2	南塚　慧悟	R7.4.1
	馬瀬接骨院	富山市中市1-2-2	馬瀬　涼子	R7.7.10
（退会）	てらにし接骨院	富山市清水元町1番25号	寺西　正幸	R7.2.17
	竹林接骨院	富山市西大沢255-1	竹林　　直	R7.3.31
	清水接骨院	高岡市駅南2丁目2-23	清水　国夫	R7.3.31
	鈴木接骨院	高岡市戸出町2-17-81	鈴木　裕之	R7.4.30
	辻井接骨院	砺波市東石丸61-3	辻井　康善	R7.5.31
	清水接骨院	高岡市駅南2丁目2-23	清水　建之	R7.5.31
	駅南接骨院	高岡市赤祖父92	吉村　拓巳	R7.6.30
	はぎわら接骨院	下新川郡入善町椚山1397-3	萩原　康夫	R7.6.30
	山下接骨院	砺波市山王町4-10	山下　雅司	R7.6.30
	廣橋接骨院	高岡市西広上7	高橋　史朗	R7.6.30
	松永接骨院	砺波市庄川町青島29	松永　洋之	R7.7.16
	踏分接骨院	富山市八尾町東町2098	踏分　博行	R7.7.31
	大杉清水接骨院	富山市八尾町大杉3520	清水　外弘	R7.8.31

物　故　会　員

（令和7年2月から令和7年8月）

氏　名	ブロック名	入会年月日	退　　会	在籍年数
松永　洋之	砺　波	昭和55年12月22日	令和7年7月16日	45年

物故会員となられた諸先生方のご冥福をお祈り申し上げます

公益社団法人　富山県柔道整復師会
会　長　木　下　隆　男

訃　　報

《謹んでご冥福をお祈り申し上げます》

（令和7年2月から令和7年8月）

ブロック名	ご逝去日	会員氏名	続柄
高　岡	令和７年２月16日	赤木　勝之	父
砺　波	令和７年２月20日	脊藤　　剛	母
高　岡	令和７年４月 2日	竹下　和義	妻
砺　波	令和７年４月11日	藤井　　均	妻
高　岡	令和７年４月15日	米谷　達也	母
砺　波	令和７年４月26日	林　　実	父
砺　波	令和７年５月 3日	山下　敦司	父
高　岡	令和７年５月15日	吉竹　義治	妻
砺　波	令和７年５月16日	藤井　　均	母
富　山	令和７年５月18日	照田　裕之	父
砺　波	令和７年６月19日	幡谷　孝久	父
富　山	令和７年７月31日	一ノ瀬　充	母

明治安田

［５年ごと配当付組立総合保障保険］

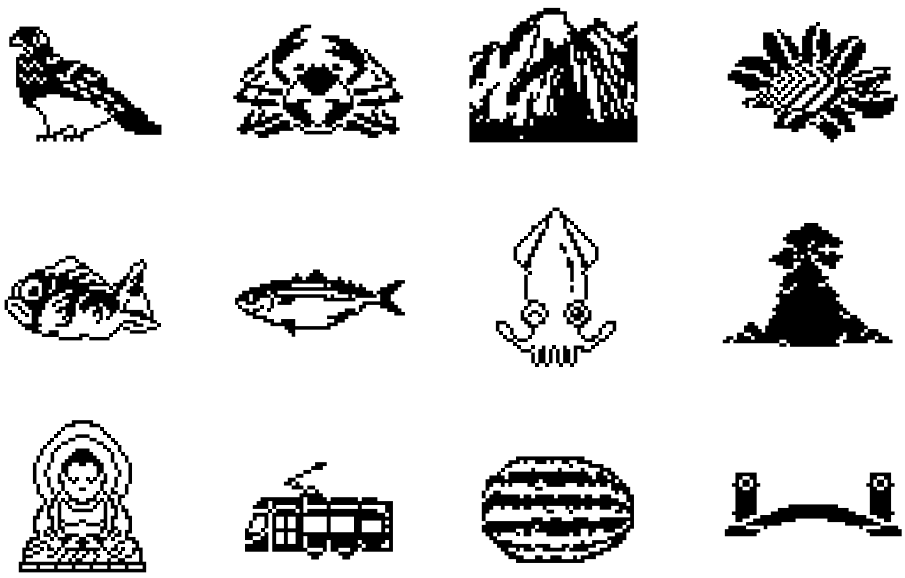
ベスト＋スタイル

健康キャッシュバック＋発見・予防

「ベストスタイル 健康キャッシュバック 発見と予防のWサポート」は、「ベストスタイル」に「健康サポート・キャッシュバック特約（2024）」「早期発見・治療支援特約」「重症化予防支援特約」を付加した場合の販売名称です。

富山支社　〒９３０－０００７　富山県富山市宝町１－３－１０明治安田生命富山ビル１１Ｆ　ＴＥＬ ０７６－４３２－２４７１

LOVE .TOYAMA
ラブドットトヤマ



小 さ な 「 点 」 か ら 大 き な 「 愛 」 を 。

とうざわ印刷工芸株式会社　富山市婦中町広田5210　TEL.076-466-2711

≪超音波観察装置≫

柔道整復師向け

Aplio air

医療機器認証番号：
306ACBZX00021000
製造販売元：
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

HS-2200

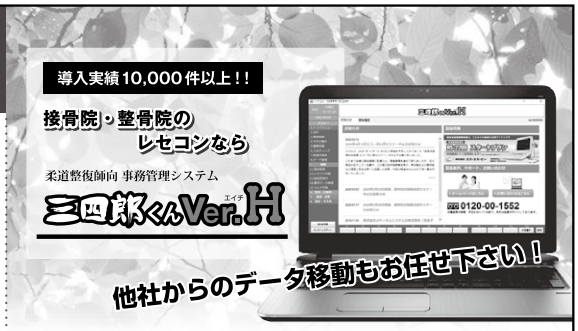
医療機器認証番号：
225AHBZX00034
製造販売元：本多電子株式会社

Viamo sv7

医療機器認証番号：
229ACBZX00025000
製造販売元：
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

SONIMAGE MX1

医療機器認証番号：
230ABBZX00010000
製造販売元：コニカミノルタ株式会社



保険請求 Q&A

保険請求の“お悩み”ございませんか?

・相談したいけど誰にきいていいか分からない。　・返戻がきたけど対応が分からない。
・実は保険の基本的な事が分かっていない。　・保険改正の変更点などが分かっていない。

４つのメニューで解決策をご提案！ エス・エス・ビーのレセコンをお使いのお客様は無料でご利用いただけます。

■SSB保険ニュース ‥‥ 保険の改定を分かりやすく解説！
■返戻知恵袋 ‥‥‥‥‥‥ 実際にあった返戻の解決策をご提案！
■保険アカデミー ‥‥‥‥ 動画などで保険の基本が学べる！
■返戻対策キット‥‥‥‥‥ 準備不足を解消！問診票や院内掲示物をダウンロードできる！

SSB 株式会社 **エス・エス・ビー**

【北陸営業所】
〒921-8064　石川県金沢市八日市5丁目439
TEL 076-269-2002 ／ FAX 076-269-2208

ホームページはこちら▶
https://www.sanshiro-net.co.jp/

最新柔整情報が読める！！ 柔整ホットニュース
https://www.jusei-news.com

ミツウロコでんき

全国の柔道整復師協同組合様で切替を頂いております。

- 違約金、解約金なし！
- 契約期間の縛りなし！
- 事務手数料なし！

電気代が10,000円/月以上なら

“安く”なります。

※電気代とは燃料費調整額、再生エネルギー発電促進賦課金を除いた金額です。

切替えることによって

停電が増えたりはしません！

※停電等のトラブル発生時の対応は従来どおり北陸電力送配電が行ってくれます。

【電気代年間削減例】
20,000円/月（530kwh）
年間7,100円の削減
30,000円/月（800kwh）
年間13,800円の削減

★お問合せ先　ミツウロコグループ　株式会社米沢産業

●住所：石川県白山市横江町488
●電話：0120-322-477　●FAX：076-274-4772

トロフィー・優勝カップ・楯・バッチ・旗・製作販売

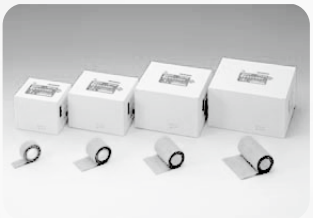
富山県柔道整復師協同組合指定店
富山県庁職員生活協同組合指定店

総合ギフト用品・贈答品

(有)ナカダ工芸

〒939－8201富山市花園町１－７－７
電 話(076)493−3211
FAX(076)４９３－８３８４
E-mail　info@nakadakougei.com
U R L　https://www.nakadakougei.com

やさしい目で健康を見つめる
健康への思いをカタチに



株式会社 坂田亀巣堂

本　社：〒920-3122　石川県金沢市福久町ヘ24番地１
ＴＥＬ：０７６-２５７-２０５０（代表）
ＦＡＸ：０７６-２５７-６３１３

日本柔道整復師 協同組合員 のみなさまへ

11月1日
保険始期

柔道整復師賠償責任保険

「新・柔道整復師賠償責任保険」では、「柔道整復師業務」の賠償事故だけでなく、任意オプションで
「鍼灸師などの業務」「日常生活」「サイバー事故/個人情報漏えい」の賠償事故も補償できます！！

基本プラン ＋ **任意オプションプラン**（任意に1つからでも選択できます。）

「基本プラン」は以下による賠償事故を補償します！

- 「柔道整復師業務」（柔道整復師特約）
- ＋
- 「院内施設の不備」（施設所危険担保追加条項）
- ＋
- 「院内施設でのケガ」による見舞金（傷害見舞費用担保追加条項）

「任意オプションプラン」は以下による賠償事故を補償します！

- ①「鍼灸師などの業務」（はり師、きゅう師、あん摩　・マッサージ・指圧師に関する特約条項）
- ＋
- ②「日常生活」（個人賠償責任保険）
- ＋
- ③「サイバー事故個人情報漏えい」（サイバー保険特約）

＊「任意オプションプラン」だけでのご加入はできません。必ず「基本プラン」とのセットでのご加入となります。

総合補償制度（団体所得補償保険、団体長期障害所得補償保険 [GLTD]
新・団体医療保険、傷害総合保険、ゴルファー保険）

病気・ケガ・交通事故による所得減・医療費をトータルで補償します！！

（団体所得補償保険、新・団体医療保険、
団体長期障害所得補償保険、傷害総合保険）
20%割引！
（団体割引20%）

日整協同組合
ならではの
割引です！

ゴルファー保険
25%割引！
（団体割引25%）

この内容は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン営業店にお問い合わせください。

＜引受保険会社＞

損害保険ジャパン株式会社

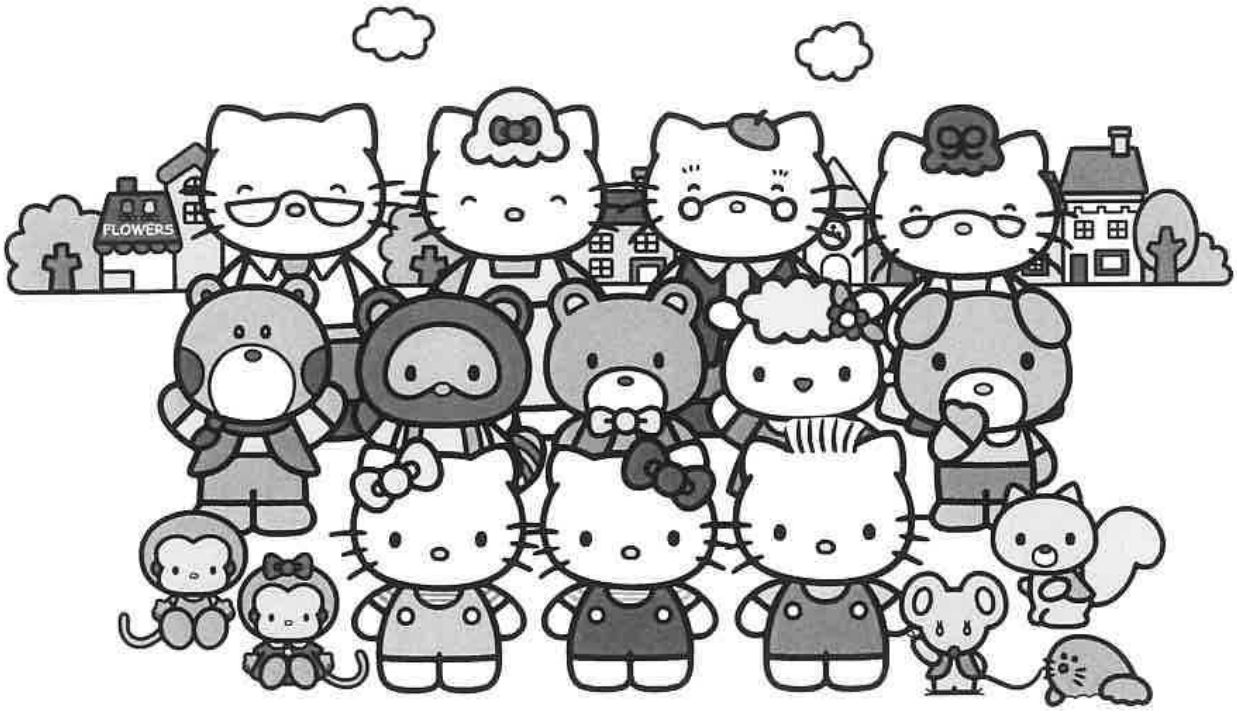
〒930－0029　富山県富山市本町3－21
富山支店　法人支社
（TEL）050－3788－5329　（FAX）076－444－5010

＜受付時間＞
平日：午前9時から午後5時まで
（土・日・祝日・年末年始は、お休みとさせていただきます。）

＜取扱代理店＞
株式会社RMS保険センター
富山市二口町4-2-1　（TEL）076－421－3200
株式会社フェイス・シマダ
高岡市問屋町65高岡エクール内
（TEL）0766－22－0783

（SJ24-14871　2025/2/4）

フコク生命は、
「ハローキティ」とともに
夢と安心をあなたにお届けします!!



Hello Kitty

© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L660292

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社　富山支社

〒930-0005 富山市新桜町 2-21 MKD.9 富山ビル 8F ☎076-432-2750

人と人の間に

フコク生命

THE MUTUAL

㊫広-041-0037（2025.8.31）

世界と
ずっと。

MetLife
メットライフ生命

保険を、
資産にも
できる。

メットライフは世界有数の生命保険グループ会社として、子会社および関連会社を通じて生命保険や年金、従業員福利厚生、資産運用サービスを提供し、
個人・法人のお客さまとよりたしかな未来への礎を築いています。

詳細はこちらから

メットライフ生命保険株式会社　〒102-8525 東京都千代田区紀尾井町1-3　https://www.metlife.co.jp
富山エイジェンシーオフィス　〒930-0008 富山市神通本町 1-1-19 いちご富山駅西ビル３F　TEL:076-442-2633

富山県柔道整復師協同組合員様は工事費を含むお見積りからさらに5%割引!!

住まいの困ったを解決！オリバーは地域密着のリフォーム・増改築専門店です。他社さんとの相見積も大歓迎!!

リフォーム&増改築専門店

Google クチコミ数 No.1 ※富山県・石川県 リフォーム業

クチコミで圧倒的な評判! クチコミはこちら▶

リフォームデザインコンテスト 11年連続受賞

累計リフォーム施工実績 57,000件超!

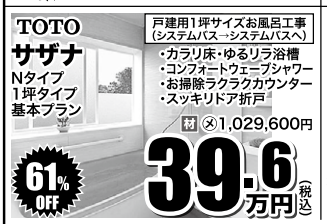
ご相談・お見積無料!! お電話の際は「柔道整復師会の組合員です」とお伝えください! 0120-47-1152

システムバス

こんなご要望にお応えいたします。
●掃除しやすいお風呂にしたい ●滑りにくいお風呂にしたい
●冷めにくいお風呂にしたい ●広く感じるお風呂にしたい

SEKISUI バスサルーン ルーミー
フリースタイル 1坪タイプ
戸建用1坪サイズお風呂工事（システムバス→システムバスへ）
・スリム排水口 ・eシャワー
材 ※921,800円
69% OFF 28.3万円（税込）

LIXIL リデア Cプラン 1坪タイプ
戸建用1坪サイズお風呂工事（システムバス→システムバスへ）
・くるりんポイ排水口 ・エコフルシャワー ・クランクレス水栓 ・キレイドア折戸
材 ※1,057,804円
70% OFF 31.9万円（税込）



TOTO サザナ Nタイプ 1坪タイプ 基本プラン
戸建用1坪サイズお風呂工事（システムバス→システムバスへ）
・カラリ床・ゆるリラ浴槽 ・コンフォートウェーブシャワー ・お掃除ラクラクカウンター ・スッキリドア折戸
材 ※1,029,600円
61% OFF 39.6万円（税込）

TOCLAS エブリィ カウンタータイプ 1坪タイプ
戸建用1坪サイズお風呂工事（システムバス→システムバスへ）
・うつくしフロアW ・ポップアップ水栓 ・断熱合わせフタ ・浄水シャワー
材 ※1,238,600円
54% OFF 57.2万円（税込）

＋ 基本工事費 307,000円（税込）～（解体撤去・配管工事・電気工事・大工工事）

※材料費含む。 ※保証・アフター付。 ※システムバスからシステムバスへの変更に限ります。 ※メーカー施工費は別途となります。

（廃材処分費、ガス工事、諸経費は別途計上いたします。）※在来浴室→システムバスの場合、基本工事費から別途追加料金が発生します。

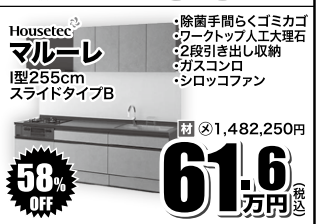
システムキッチン

こんなご要望にお応えいたします。
●収納がもっとほしい ●明るいキッチンにしたい
●お手入れラクラクにしたい ●使い勝手のいいキッチン

LIXIL シエラ I型255cm 基本プラン
・ステンレストップ ・ウォールキャビネット ・2口IH+1口ラジエント ・2段引き出し収納
材 ※1,021,130円
66% OFF 34.1万円（税込）

TOTO ミッテ I型255cm 基本プラン
・ステンレスカウンター ・プロペラファン ・ガスコンロ ・2段引き出し収納
材 ※954,470円
63% OFF 35.4万円（税込）

TOCLAS Bb I型255cm 大引き出しプラン
・人造大理石カウンター ・シロッコファン ・ガスコンロ ・開き扉
材 ※1,255,100円
60% OFF 50.6万円（税込）



Housetec マルーレ I型255cm スライドタイプB
・除菌手間らくゴミカゴ ・ワークトップ人工大理石 ・2段引き出し収納 ・ガスコンロ ・シロッコファン
材 ※1,482,250円
58% OFF 61.6万円（税込）

＋ 基本工事費 259,000円（税込）～（解体撤去・配管工事・電気工事・大工工事）

※材料費含む。 ※保証・アフター付。 ※メーカー施工費は別途となります。 ※処分費は変動がございます。

（廃材処分費、ガス工事、諸経費は別途計上いたします。）※キッチンパネル工事は基本工事費に含まれております。

トイレ

こんなご要望にお応えいたします。
●節水型のトイレにしたい ●お手入れラクラクなトイレにしたい
●コンパクトなトイレにしたい ●バリアフリーにしたい

LIXIL アメージュ リトイレ 手洗いなし シャワートイレ一体型
材 ※259,930円
58% OFF 11.0万円（税込）

TOTO ピュアレストQR 手洗いなし ウォシュレット
材 ※208,340円
42% OFF 12.1万円（税込）

TOTO ZR1シリーズ 手洗いあり ウォシュレット一体型
材 ※279,730円
57% OFF 12.1万円（税込）

Panasonic アラウーノS160 タイプ1K 手洗いなし 全自動お掃除機能 温水洗浄機能付 オート開閉
材 ※284,900円
42% OFF 16.5万円（税込）

TOTO GG1 手洗いなし ウォシュレット一体型
材 ※302,390円
45% OFF 16.5万円（税込）

LIXIL サティスS S5グレード 手洗いなし シャワートイレ アクアセラミック ECO5
材 ※358,600円
26% OFF 26.4万円（税込）

＋ 基本工事費 38,500円（税込）～（解体撤去・廃棄物処理・水道工事・組立設置工事）

※交換工事・撤去処分費用含む。 ※諸経費は別途計上いたします。 ※給排水の位置によって追加工事が発生する場合があります。 ※処分費は変動がございます。

洗面化粧台

こんなご要望にお応えいたします。
●収納が多い洗面台にしたい ●お掃除しやすい洗面台にしたい
●広く使える洗面台にしたい ●もっと明るくしたい

LIXIL オフト 幅50cm ゴム栓 立水栓
材 ※112,750円
51% OFF 5.5万円（税込）

TOTO Vシリーズ 幅75cm 一面鏡（LEDランプ） 開き扉
材 ※174,350円
60% OFF 7.0万円（税込）

Panasonic エムライン 幅75cm 三面鏡 開き扉
材 ※230,340円
62% OFF 8.8万円（税込）

LIXIL ピアラ 幅60cm 二面鏡 開き扉
材 ※218,790円
55% OFF 9.9万円（税込）

TOCLAS EJ 幅75cm 三面鏡 開き扉 乾くん棚搭載
材 ※258,500円
53% OFF 12.1万円（税込）

TOTO サクア 幅75cm 三面鏡（LEDランプ） 開き扉
材 ※230,780円
38% OFF 14.3万円（税込）

＋ 基本工事費 38,500円（税込）～（解体撤去・廃棄物処理・水道工事・組立設置工事）

※交換工事・撤去処分費用含む。 ※諸経費は別途計上いたします。 ※給排水の位置によって追加工事が発生する場合があります。 ※処分費は変動がございます。

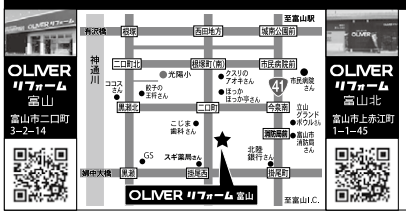
掲載商品以外にもレンジフードやガスコンロ、給湯器、内装工事、外壁工事、屋根工事、外構工事などお家のことなら何でもご相談ください!

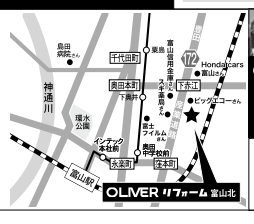
価格表示について 材 材料費のみの価格です。・表示価格はすべて税込です。・表示価格には諸経費は含まれておりません。・原料費・運送費の値上がり等により、予告無しに値上げする可能性があります。・処分費は変動がございます。・写真はすべてイメージです。

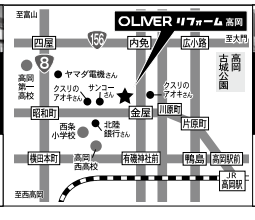
OLIVER リフォーム

お電話の際は、「柔道整復師協会の組合員です」とお伝えください。

ご相談・お見積無料!! お気軽にお電話ください！ 0120-47-1152







各種パーティ、ご宴会の
レセプタントは当社にご用命ください

北陸アシスタント レディス

〒930-0033 富山市元町2丁目5-30
タウンビュー元町201 TEL(076)442-5860

Certified by Mitsui Sumitomo Insurance Co, Ltd.
MSプロフェッショナル認定制度
AA

令和4年度
事業継続力強化計画
認定
経済産業省

お客さまに最高の安心をお届けします

富山県柔道整復師会
・団体長期障害所得補償保険
・所得補償保険
・団体総合生活補償保険
・総合賠償保険

＜取扱代理店＞

三井住友海上火災保険(株)代理店
株式会社ＴＲＩＯ
〒930-2225　富山県富山市寺島569-2
TEL：076-435-5568　FAX：076-435-5548

富山県柔道整復師協同組合

協同組合指定業者

（五十音順）

(株)アクア富山	塩谷商事(株)	(株)ファロス
朝日生命保険(相)	(株)瀬　戸	(有)フジタ
アートライフ(株)	ダイヤ工業(株)	(株)HELIO　JAPAN
(株)ametrine	(株)竹　勘	(有)北信精器
(有)インクリース	立山科学(株)ボウル部	北陸アシスタントレディス
(株)ＷＥＳ(ウエス)	中部通商(株)	(株)ホテルニューオータニ高岡
(株)エス･エス･ビー	テイコクファルマケア(株)	丸大食品(株)
(株)オリバー	とうざわ印刷工芸 (株)	(株)丸　八
(株)グ　ラ　フ	東洋レヂン(株)	ヤマグチメディカル
クリーンサポート	(株)ＴＯＳＣＯＭ	(株)ヤワラ
くろべの太陽(株)	富山県綜合警備保障(株)	遊　雅　緒
近藤医療器	富山新聞販売(株)	(株)吉田養眞堂
(株)坂田亀巣堂	(有)ナカダ工芸	(株)米沢産業
(株)サンケイワーク	パーティーサポート遊花	

組合員様のご利用をお待ちいたしております。

富山市舟橋北町3-7　℡(076)433-8621

富山県柔道整復師協同組合

理 事 長　魚谷　明弘

副理事長　小柳　　龍・大野　重浩

投稿依頼

次号の原稿締め切りは１月末です。
身の回りで起きる色々な情報をご提供ください。投稿をお待ちしております。

◎地区だより……市町村、地区情報　　ワードデータもしくは
原稿400字1～2枚

◎会員ひろば……投稿コーナー　　原稿1～2枚以内
○自由題材……趣味・旅行記・その他
○柔整専門・ボランティア活動・私の体験など
○スポーツ・文芸・写真
（俳句…5句以内・短歌…5首以内・詩1編以内）

◎相談・質問コーナー……学術・業務等
文字は楷書で、読み易く書いて下さい。
（メール（info@jusei-toyama.or.jp）での入稿も可）

◎柔整とやまに関するご意見、原稿応募は広報部員までご連絡ください。
広報部（眞田克樹・前原征一・浜岡保之）

編集後記

この度、広報部長に任命されました。前原副部長、浜岡部員と共に、親しみある広報誌を作成したいと考えています。

【柔整とやま】も今回で78回目の発行を迎え、富山県柔道整復師会の広報誌として年２回、発刊しています。作業の中心は文章の校正や写真のセレクト､一冊作成するには時間と労力を必要とします。私が以前、部員を務めていた当時は『夜明けの広報部』と言われ部会で集まり気が付いたらam12を過ぎていたことがいつもでした。今も作業はとても大変ですがAI等を使用し、少し効率が上がったように思われます｡投稿された先生の文章をそのまま意味を生かして言いたいことを伝えて行くには、今も以前も編集の方法に変わりはないと思います。

今現在、経費節約から紙ベースの発行を大幅に減らし、社団ホームページでの公開にしています。会員の先生方には、ぜひ見て読んで頂きたいと考えます。

先生方に、ご意見を頂戴しながら内容の良いものにしていくため、趣味や知って貰いたいことがありましたら投稿を、どんどんお願いします。

広報部　眞田　克樹

令和7年9月30日　発行
公益社団法人　富山県柔道整復師会
設立 大正11年4月1日　社団法人許可 昭和35年12月15日

〒930-0096 富山県富山市舟橋北町3-7
電話 076-433-8621㈹　FAX 076-433-8642
e-mail　info@jusei-toyama.or.jp

https//www.jusei-toyama.org

発行人　木下 隆男　　編集者　眞田 克樹　　印刷所　とうざわ印刷工芸㈱